

鳥博日記

過去ログ

あなたは現在、2010年Decemberの過去ログをしています。

December12日Sunday: イベント

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

昨日、12月11日の土曜は「てがたん」と「巣箱教室」のイベントが開催された。

市民スタッフが受付の準備や自然案内を担っている。



10時から始まる今回の「てがたん」は途中で2つのグループ、そのまま自然観察グループと松ぼっくりやカラスウリ、月桂樹の枝や葉でリースを作るグループの二手に分かれた。

自然観察グループはいつものコースを冬じたくしている植物観察をした。リースのグループは思い思いに各自のセンスで格好いいリースを作った。

< 2010-12 >

日 月 火 水 木 金 土

1 2 3 4

5 6 7 8 9 10 11

12 13 14 15 16 17 18

19 20 21 22 23 24 25

26 27 28 29 30 31

検索

検索

ナビゲーション

[前の月](#)

[次の月](#)

[今日の投稿](#)

[過去ログ](#)

カテゴリ

[全てのカテゴリ](#)

[General](#)

[お知らせ](#)

[今日の一枚](#)

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

ログイン

リンク

[我孫子市鳥の博物館](#)

[フィールドミュージアム](#)

[ふくるうトピックス](#)

[とりはく自然通信](#)

[鳥の博物館友の会](#)



google.co.jp



午後は巣箱教室、巣箱を作る前に巣箱に入る鳥などのお話し、どのような場所に巣箱を架けたら鳥に使ってもらえるか、巣箱の手入れなどのみなさん真剣に聞いていました。



December 8日 Wednesday: 3日間の研修

カテゴリ: General 投稿者: tokita

我孫子市の子ども課が実施する指導者研修が3日間実施しています。鳥の博物館の学芸員が夏休みに実施している市内の学童教室への出前プログラムの中で実施している工作の数々を先生たちも子ども達に指導できるようにと昨年からの研修をしている。今回はその第2回。先生たちにすれば年数回の研修の一部だ。来年は野外での探鳥指導をと考えている。



Copyright | Nucleus CMS v3.64 | Valid XHTML 1.0 Strict | Valid CSS | [トップページに戻る](#) | Since 14,Mar.2008

鳥博日記

過去ログ

あなたは現在、2010年Novemberの過去ログをしています。

November20日Saturday: フクロウが来てくれた(^o^)

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

今年の繁殖の際に巣箱の老朽化で底板が抜けた。親が巣箱に飛び込んだ瞬間の出来事、応急措置で底板を直し雛2羽を無事戻すことができ、その後無事巣立った。この朽ち果てたハイテク巣箱の建て替えをした。時期が遅れたので心配したが、19日午後9時過ぎにフクロウが入ってくれた。まずは一安心。

来年繁殖してくれるかどうか見守っていきたい。

2010年11月19日 (金) 21:00~22:00



November20日Saturday: フクロウ巣箱にオオコノハズク来る。

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

4年前からフクロウ巣箱カメラを取り付けてフクロウの子育てを見て来た。この巣箱に11月16日午前8時50分から14時10分間、オオコノハズクが来て寝

< 2010-11 >

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

検索

ナビゲーション

[前の月](#)
[次の月](#)
[今日の投稿](#)
[過去ログ](#)

カテゴリ

[全てのカテゴリ](#)
[General](#)
[お知らせ](#)
[今日の一枚](#)

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

リンク

[我孫子市鳥の博物館](#)
[フィールドミュージアム](#)
[ふくろうトピックス](#)
[とりはく自然通信](#)
[鳥の博物館友の会](#)

た。今日のお泊まりとなった。へー！いるのだなと思った。今年の正月には電力中央研究所の前の国道6号で車にはね飛ばされ斃死鳥となって鳥の博物館にやってきた。夜行性で昼間は寝ていたりするから尚更人目には付かない。夜行性の鳥を探しに街をふらつくと職質にあって意気消沈したことがある。昼間は寝ているから、ほとんど出会わない鳥。珍しいなあ〜って率直に思う。

google.co.jp



ふくろう巣箱サイトカメラ(我孫子市鳥の博物館)



巣箱の入口に佇んでいる？

ふくろう巣箱出入口カメラ(我孫子市鳥の博物館)



来年も期待のフクロウの繁殖。

鳥博日記

過去ログ

あなたは現在、2010年Octoberの過去ログを見えています。

October31日Sunday: 第16回手賀沼エコマラソンが開催された。

カテゴリ: **General** 投稿者: **tokita**

今日10月31日、鳥の博物館前の道路が、第16回手賀沼エコマラソンの出場走者であふれた。

ちょっと応援に出た。この手賀沼エコマラソンは、千葉県北西部に位置する「手賀沼」は、これまで日本一汚染された沼として全国に知られていました。平成7年から「手賀沼浄化」「地域の活生化」を願って、柏市、我孫子市、沼南町（現在は柏市と市町村合併で柏市）共同によるマラソン実行委員会が発足し、毎年10月最終日曜日にレースを開催されています。年々参加者数も増加して楽しいマラソン大会になっているようです。毎年鳥博前の道路がコースになっています。

走者を見ると、老若男女が和気藹々と通り過ぎる様子は沿道から応援していても楽しい。

今日はタイガーマスクやハクチョウ、手賀沼のカップに混じって、マイケルジャクソンやラースベーター？や忍者、それと変な「おにぎり」なども走っていた。残念な事にマイケルジャクソンはランナーに紛れていて、通り過ぎたときに分かった。マイケルよろしく何だか「奇声」もあげていた(＾O＾)

< 2010-10 >

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

検索

ナビゲーション

- 前の月
- 次の月
- 今日の投稿
- 過去ログ

カテゴリ

- 全てのカテゴリ
- General
- お知らせ
- 今日の一枚

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

リンク

- 我孫子市鳥の博物館
- フィールドミュージアム
- ふくろうトピックス
- とりはく自然通信



鳥の博物館友の会

google.co.jp



なんとなくマイケルを撮影出来なかったのが、心残りである。



October 5日Tuesday: サナギになって春をまつキアゲハ

カテゴリ: General 投稿者: tokita

先日、前蛹（ぜんよう：サナギへと脱皮まえの姿）だったキアゲハは、無事サナギになっていました。この姿で来春まで無事に過ごしてもらいたい。



先日までは↓こんな姿だった。



October 3日Sunday: 見渡せば秋？

カテゴリ: **General** 投稿者: **tokita**

ささやかな博物館の花壇にも息づいていた生きもの

ツボスミレにはツマグロヒョウモン、アシタバにはキアゲハ、ウマノスズクサにはジャコウアゲハ、カラムシにはアカタテハと今までは幼虫が葉を食べていました。まだキアゲハの幼虫とアカタテハの幼虫はアシタバやカラムシに付いていますが、他は見かけない。既に蛹になっているのでしょうか。

そこで、博物館の壁面を探してみました。そこかしこに蛹が付いているではありませんか。このまま越冬するのでしょうか？

キアゲハの幼虫



壁面に付いていたキアゲハの蛹



無事来春には羽化できるだろうか。

Copyright | Nucleus CMS v3.64 | Valid XHTML 1.0 Strict | Valid CSS | [トップページに戻る](#) | Since 14,Mar.2008

鳥博日記

過去ログ

あなたは現在、2010年Augustの過去ログをしています。

August18日Wednesday: オオルリ出現

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

暑い日ざしの中、博物館3階の展望テラスの生きものたちに散水。

博物館裏の木々にも散水して、あたかも雨降りのようになったとき、小枝に突進して来て水を全身に浴びてつかの間の水浴びを楽しむ小鳥が出現。「まっただました」と言わんばかりの水浴び。このところ夕立も無く、野外はカラカラ、蒸し蒸し、照り照りの猛暑。渡り行く小鳥達には過酷な日が続いています。

飛び出して水浴びをしている小鳥は「オオルリ」の幼鳥でした。人が居ても放水口を向けても無心に水浴びしている。水が欲しかったんですね。

そろそろ夏鳥達の帰還も始まっています。



散水している傍らでは、ヒヨドリが子育てをしています。暑そうに雛は口を開けて喘いでいました。散水した水を口に含み美味しそうに飲み干していました。

< 2010-08 >

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

検索

検索

ナビゲーション

[前の月](#)
[次の月](#)
[今日の投稿](#)
[過去ログ](#)

カテゴリ

[全てのカテゴリ](#)
[General](#)
[お知らせ](#)
[今日の一枚](#)

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

ログイン

リンク

[我孫子市鳥の博物館](#)
[フィールドミュージアム](#)
[ふくろうトピックス](#)
[とりはく自然通信](#)
[鳥の博物館友の会](#)



google.co.jp



親は餌を忙しく運んでいる。



鳥博日記

過去ログ

あなたは現在、2010年Mayの過去ログをえています。

May29日Saturday: 鳥の博物館玄関に早々とアジサイが咲いた。

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

今年の1月から鳥の博物館玄関の風除室に手作りの季節折々の「飾り」を設置しています。もうすぐ6月、6月に相応しい「紫陽花と蝸牛」と題して置きました。どうぞご覧ください。



May27日Thursday: 最後の雛が巣立ち

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

5月26日午前4時43分頃、2番目の雛が巣立ちしました。その瞬間です。

< 2010-05 >

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

検索

ナビゲーション

- [前の月](#)
- [次の月](#)
- [今日の投稿](#)
- [過去ログ](#)

カテゴリ

- [全てのカテゴリ](#)
- [General](#)
- [お知らせ](#)
- [今日の一枚](#)

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

リンク

- [我孫子市鳥の博物館](#)
- [フィールドミュージアム](#)
- [ふくろうトピックス](#)
- [とりはく自然通信](#)

2010年5月26日(水) 04:00~05:00



鳥の博物館友の会

google.co.jp



May25日Tuesday: フクロウの雛、1羽が巣立ち

カテゴリ: General 投稿者: tokita

昨日16時39分頃、大きい方の雛が巣立ちしました。
飛び出す瞬間です。ここをクリック

2010年5月24日(月) 16:00~17:00



鳥博日記

過去ログ

あなたは現在、2010年Aprilの過去ログをしています。

April21日Wednesday: フクロウの卵、本日孵化

カテゴリ: **General** 投稿者: tokita

本日フクロウ、孵化しました。
ご覧下さい。「ココ」をクリックして下さい。



April17日Saturday: 41年ぶりの雪景色の後にドラマがあった。

カテゴリ: **General** 投稿者: tokita

昨夜から今朝に掛けて、なんと41年ぶりの雪景色、4月の中旬なのに、もうすぐゴールデンウィークなのに寒い。

博物館の周りにジャコウアゲハの来訪をねがってウマノスズクサを植えて早3年、ジャコウアゲハも来てくれて博物館の壁面や周囲の植え込みにあるツツジの枝に隠れるように蛹が(実って)いる。今日、その中の1つが寒さにもめげず羽化した。羽化したてのジャコウアゲハは震えていた。大空に舞えるかどうか心配だ。可愛い春型の♀のジャコウアゲハだ。雪とジャコウアゲハ、あり得ないドラ

< 2010-04 >

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

検索

検索

ナビゲーション

- 前の月
- 次の月
- 今日の投稿
- 過去ログ

カテゴリ

- 全てのカテゴリ
- General
- お知らせ
- 今日の一枚

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

ログイン

リンク

- 我孫子市鳥の博物館
- フィールドミュージアム
- ふくろうトピックス
- とりはく自然通信
- 鳥の博物館友の会

マを自然は見せてくれる。



google.co.jp



April11日Sunday: コイカルの先でコムクドリ

カテゴリ: General 投稿者: tokita

連日コイカル・フィーバーも今日が頂点か！ 天気にも恵まれた土日、鳥の博物館の駐車場はコムクドリ撮影隊の方々の車でいっぱいになった。本当は鳥の博物館にもご来館いただければ良いのに・・・ 駐車出来ずに帰った人もいた。

そんなコイカルのまっただ中、そのちょっと先の桜に同じ「コ」のつくコムクドリが観察された。渡りの真っ最中に手賀沼にお立ちより。



April 5日Monday: 今日もコイカルで賑わう手賀沼

カテゴリ: General 投稿者: tokita

今日もコイカル、とってもサービス精神があります。

ポーズをとってくれているような様子に野鳥カメラマンのみなさん関心。もっともだれでも良い写真が撮れるから感謝のお声かな。サクラ咲きコイカルも桜にやってきて「はい！ポーズ」

お弁当を忘れた野鳥カメラマンのみなさん、手賀沼大橋の漁協でお弁当あります。手賀沼を見ながら遊歩道のベンチで昼食、風情有る我孫子を堪能して下さい。



サクラ咲く、コイカル鳴く、人それを愛でる。



April 1日Thursday: 今日もコイカル

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

ここ数日コイカル人気で鳥の博物館の駐車場が満員御礼である。でも目的がコイカルだから手賀沼遊歩道へみんな行ってしまふ。博物館に入ってくれないのが悩み。ということで、コイカル情報の冊子を製作中である。ぜひ館内に入ってコイカルの情報を持って行って欲しい。もっと言うなら2階3階と見て行って欲しい。3階の展望テラスでは撮影者の動向も垣間見える。



Copyright | Nucleus CMS v3.64 | Valid XHTML 1.0 Strict | Valid CSS | [トップページに戻る](#) | Since 14,Mar.2008

鳥博日記

過去ログ

あなたは現在、2010年Marchの過去ログをしています。

March26日Friday: 今日もコイカル

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

本日3月26日、今日もコイカルが出ていました。



March26日Friday: お知らせ

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

本日よりフクロウ関連のお知らせや記事は「ふくろうトピックス」に移りました。

よろしく申し上げます。

URLは<http://strix.in/owl-index>です。

上記のURLをクリックするか、或いは[ここ](#)をクリックして下さい。

また鳥の博物館HPのトップ右下の「ふくろうトピックス」がありますのでここ

< 2010-03 >

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

検索

検索

ナビゲーション

[前の月](#)
[次の月](#)
[今日の投稿](#)
[過去ログ](#)

カテゴリ

[全てのカテゴリ](#)
[General](#)
[お知らせ](#)
[今日の一枚](#)

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

ログイン

リンク

[我孫子市鳥の博物館](#)
[フィールドミュージアム](#)
[ふくろうトピックス](#)
[とりはく自然通信](#)
[鳥の博物館友の会](#)

からアクセスして下さい。

google.co.jp

March25日Thursday: フクロウ巣箱カメラ 2卵確認

カテゴリ: General 投稿者: tokita



本日午後10時前、やっと抱卵を止めて巣箱外へ
巣箱内には卵が2つ



March24日Wednesday: ネズミを丸呑み

カテゴリ: General 投稿者: tokita

巣箱にいるフクロウ、今日午後巣箱内にあったネズミを丸呑みにした。
このネズミ、♂が持ってきているのだろう。



March23日Tuesday: mada

カテゴリ: General 投稿者: tokita

フクロウの傍らにはネズミ、たぶん♂が給餌していったネズミだろうか？映像

を丹念に見てみると大きさの違うネズミがあったので既に2匹のネズミが巣箱に持ち込まれたようだ。まだ卵は1卵、何卵でクラッチサイズが出来上がるだろうか？ネズミがあったので既に抱卵に入ったと思ったがまだのようだ！♀が食事に行くまでを待ってカメラの電源を切った。

卵は1卵だった。右下にネズミが横たわっている。



March21日Sunday: 祝 産卵 卵産みました。

カテゴリ: General 投稿者: tokita

昨夜来からの防風で少し心配していました。案の定、カメラ映像が途切れてしまって、本日午前中復旧。

あれれ！卵産んでいるではありませんか、外は暴風雨、嵐の子でしょうか。これから数日目が話せませんね。あと2卵は産卵すると思われます。みなさんご注目。



サイドカメラから



March19日Friday: フクロウ巣箱カメラ

カテゴリ: General 投稿者: tokita

本日より午後5時から翌朝6時まで赤外線カメラの電源を切りました。夜間だとカメラに小さな赤い光が気になるようで、フクロウは上を向きっぱなしです。少しでも繁殖に影響の無いように夜間のカメラ作動を控えました。ご理解下さい。いつかきっと白い卵があるように願いを込めて「ブッチ」と自動で電源を切ってます。



March18日Thursday: おお！何てこった(T_T)でも解決！

カテゴリ: General 投稿者: tokita

フクロウが帰ってきているか？帰ってたらいいな！そんな思いで職場から帰ってきた8時30分。

さて、と、夕飯を食べながら取りあえずiPhoneで見たら8時50分のサムネール

が真っ青！私も真っ青！



おお！何てこった！明日は「卵」と思っていた矢先だ！抱卵すればカメラもカメラケーブルも電源ケーブルも交換は無理！もっとも予算もないから無理。壊れては駄目なんだ。そこで、この映像システム（OBIS）の開発者でもあり遠くからいつでもモニターしてくれている「まえちゃんねっと」に時間外だけど電話した。やはりカメラからの信号のようだ。今から行って電源抜き差し？カメラからのコードの接触不良の確かめ？では、これから「向かいます」と言った瞬間。電話の向こうから「ちょっと待って下さい」、どうもカメラからの信号は来ているようです。何か電氣的な瞬時の切断があって、以前タイマーを仕掛けたものが何かの原因でONしてしまって信号を切断のようですよ、こちらで遠隔でOFFに出来るかどうかやってみます。と心強い言葉が返ってきた。「入りました〜」♡ よかった。明日は「卵」があるかどうか！心配の先に心配がむくむくと頭をもたげた。



嗚呼！まだ帰ってない。フクロウは夜遊びが得意だから・・・明日を待とう。

March18日Thursday: フクロウが巣箱に入った。

カテゴリ: General

投稿者: tokita

本日、フクロウ巣箱にフクロウが入った。朝5時から入りっぱなしで繁殖の期待が高まった。

夕方5時35分頃巣箱を出たが、夕食を食べに行ったのかな？

ご覧下さい。「ここ」をクリックして見てください。



この画像は巣箱側面のカメラによるものです。

March16日Tuesday: アオオサムシ現る

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

鳥の博物館の職員通用口から出た道路の脇にアオオサムシの死骸があった。今朝早くか夜間に何か事故ったのだろう。それにしても、通常の活動するのは4月に入ってからだろうと思うのだが、やはり暖かな陽気に浮かれ出てしまったのだろうか。アオオサムシは日本全国でみられる昆虫。中でも千葉県は色の個体変異がある。赤いアオオサムシがいる場所だ！ダンゴムシやカタツムリが好きで良く襲って食べるようだ。もっともヒキガエルの前では無抵抗で、餌になってしまう。手でつまむと臭い臭いを出す、ヒキガエルは平気でムシャムシャとやり。ゲテモノ食いだ。

早い春に浮かれ出たアオオサムシに合掌！写真のアオオサムシもちょっと赤く見えませんか。



March12日Friday: 期待大であります。

カテゴリ: **General** 投稿者: **tokita**

ここ連日フクロウ巣箱にフクロウがやってきている。去年は子育てをしなかった。今年は期待が高まり大であります。



March11日Thursday: ひな祭りも過ぎ、春はそこまで

カテゴリ: **General** 投稿者: **tokita**

ひな祭りも過ぎて、鳥の博物館玄関（風除室）に置かれた和紙のひな人形を片付けた。春に相応しい花ということで「チューリップ」のペーパークラフトを置いた。チューリップの名前の起こりがトルコのターバンだとは知らなかった。まるでカンガルーみたいな名前の付け方ようです。カンガルーの名前は聞いたところによると、入植したヨーロッパ人が、先住者のアボリジニーの人に尋ねた。あの飛び跳ねている動物は何？ すると返ってきた言葉が、アボリジニーの

人の言葉で「わからない：カンガルー」だったという話し、当時オーストリアの大使が、この花は何？と尋ねたそうだ！原産地のトルコの方が、良く分からないけど「ターバンみたいなもの」って言ったそうなのです。それがチューリップの名前の発祥だそうです。



March 4日Thursday: コイカル

カテゴリ: General 投稿者: tokita

鳥の博物館前の手賀沼遊歩道にコイカルが出ている。ポイントは手賀大橋から市民農園前辺りまでだそうだ。

1999年には手賀沼公園のポプラに樹に営巣し子育てした。以前は10羽以上がいたようだ。鳥の博物館前の手賀沼遊歩道でも数羽みたことがある。その残りだろうか？1羽では寂しい。昨日は茨城の日立市から、今日は栃木県真岡、そして横浜ナンバーの方が博物館までやって来られた。



撮影は友の会の方

March 3日Wednesday: 今日はひな祭り

カテゴリ: General 投稿者: tokita

今日はひな祭りです。鳥の博物館の玄関には節分から、その節句にちなんだミニチュアの置物を配置して目で楽しんでいただいています。もちろん3月ひな祭りも可愛い千代紙のひな人形を置いてみていただいております。先日からサクラ（あさひやま；旭山）も一緒に置いて雰囲気だけは出しています。3月節句が終わると早く片付けるのが世の習いですが、幸運かどうかは分かりませんが、嫁に行く女性が皆無なためしばらくは来館者の目を楽しんでもらおうと思います。今度は5月節句。



Copyright | Nucleus CMS v3.64 | Valid XHTML 1.0 Strict | Valid CSS | [トップページに戻る](#) | Since 14,Mar.2008

鳥博日記

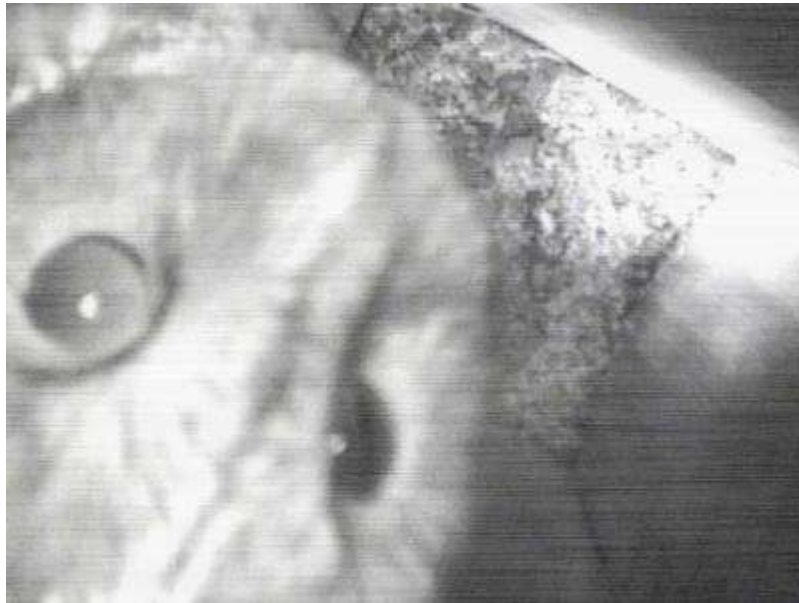
過去ログ

あなたは現在、2010年Februaryの過去ログをしています。

February19日Friday: 今年は子育てしてくれるだろうか？

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

ここ2日ほど巣箱カメラにフクロウがやってきた。早朝1回だけの見回りなのか、その後は顔を出さない。去年は子育てせずライブカメラでの生中継が頓挫した。今年はどうだろうか？可愛いフクロウの雛や巣立ちまえの巣箱の入口にチョココンという姿をライブしたいと思うのだが・・・こればかりはフクロウが決めること。しかし、やきもきする。今年は是非、この巣箱カメラで子育てをしてもらいたい。本日2月19日、見回りか、早朝カメラを睨んで帰って行った。



< 2010-02 >

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

検索

ナビゲーション

[前の月](#)
[次の月](#)
[今日の投稿](#)
[過去ログ](#)

カテゴリ

[全てのカテゴリ](#)
[General](#)
[お知らせ](#)
[今日一枚](#)

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

リンク

[我孫子市鳥の博物館](#)
[フィールドミュージアム](#)
[ふくるうトピックス](#)
[とりはく自然通信](#)
[鳥の博物館友の会](#)

google.co.jp



Copyright | Nucleus CMS v3.64 | Valid XHTML 1.0 Strict | Valid CSS | [トップページに戻る](#) | Since 14,Mar.2008

鳥博日記

過去ログ

あなたは現在、2009年Decemberの過去ログを見えています。

December23日Wednesday: 「元日は鳥博へ！」のポスターが少し変わりました。

カテゴリ: General 投稿者: tokita

元日は鳥博へ、天気が心配ですが、思いっきり正月の空に鳥凧をあげたりしたいですね。

2010年は我孫子市の市制施行40周年の年、鳥博は開館20周年の年、これを入れるのを忘れてしまいました。

12月27日午前中は「門松」作りなど現在職員多忙。



December13日Sunday: 2010最初の開館、今年も「元日は鳥博へ」を開催

カテゴリ: General 投稿者: tokita

「元日は鳥博へ」博物館は開館します。

< 2009-12 >

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4 5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

検索

検索

ナビゲーション

[前の月](#)
[次の月](#)
[今日の投稿](#)
[過去ログ](#)

カテゴリ

[全てのカテゴリ](#)
[General](#)
[お知らせ](#)
[今日の一枚](#)

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

ログイン

リンク

[我孫子市鳥の博物館](#)
[フィールドミュージアム](#)
[ふくるうトピックス](#)
[とりはく自然通信](#)
[鳥の博物館友の会](#)

google.co.jp



鳥の博物館は早朝7時より午後4時30分まで特別開館します。久しぶりに見るお孫さんや懐かしい人達と一緒に手賀沼周辺を散策し、鳥の博物館にお立ち寄りになりませんか。ミュージアムショップでは福袋の販売、駐車場前では貸し出し用の鳥凧を用意して正月の空へ凧揚げ、また館内では簡単な鳥凧づくりや連鶴の折り紙といろいろ用意致しますので新春の一時を鳥の博物館で楽しみませんか。みなさまのおいでをお待ち申し上げます。



元日開館中、下記のイベントを開催致します。

1) 鳥凧をつかって正月の空に飛ばそう

鳥の形の凧を作って正月にこの鳥凧を大空に揚げてみませんか。鳥の博物館友の会の鳥凧同好会のみなさんが懇切丁寧に作り方をご指導いたします。大きく作って小さくたためるこの鳥凧を作ってみませんか？作ってから親水広場近くで飛ばします。みなさんぜひご参加ください。

日 時 1月1日(金)

場 所 鳥の博物館2階多目的ホール

指 導 鳥の博物館友の会鳥凧同好会のみなさん、鳥の博物館職員

申込み 不要

参加人数 先着20名まで

2) レンタル鳥凧を飛ばそう

鳥博友の会の鳥凧同好会のメンバーが考案したビニール製の鳥凧を駐車場で貸し出し致します。親子で、親しい友だちと、お孫さんと、恋人同士で、初詣の帰りに鳥凧を正月の空に飛ばして楽しみましょう。

日 時 1月1日(金)

場 所 鳥の博物館駐車場(鳥凧揚げは駐車場隣接の田んぼ)

指 導 鳥の博物館友の会鳥凧同好会、鳥博市民スタッフ、鳥の博物館職員
申込み 不要

2) 鳥博ミュージアムショップをリニューアル！！

鳥の博物館ミュージアムショップをお客様の利用し易いようにリニューアルいたしました。元日（金）の特別開館に限定し、“鳥博福袋”を販売いたします。中身は開けてびっくり鳥博オリジナルグッズで満載です。一袋1,000円で、売り切れ御免の限定200セット。ぜひお買い求めください。また、5日（火）からの平常開館時にはシジュウカラやカワセミなど、鳥博ならではのオリジナルペーパークラフトシリーズを新たに販売いたします。種類も増やしていきますので、立体ペーパークラフトに御期待ください。

3) 連鶴の世界

「折り鶴」は子供の頃、誰もが一度は折ったことのある最も親しみやすい折り紙の一つです。この折り鶴が何羽か連なったものが連鶴です。鳥の博物館一階エントランスロビーでは、寛政九年（1797年）に刊行された連鶴の資料『秘伝千羽鶴折形：ひでんせんばづるおりかた』に記載されている48種の連鶴を展示しています。また、二階多目的ホールでは紅白の鶴が羽を合わせた「妹背山：いもせやま」が作れます。年の初めにパズルのような折り鶴に挑戦してみたいかたがでしょうか。

鳥博日記

過去ログ

あなたは現在、2009年Novemberの過去ログをしています。

November 7日Saturday: ジャパンバードフェスティバルに出店中

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

本日から明日8日まで開催されるジャパンバードフェスティアルに出店しています。
鳥博のオリジナルなグッズを販売しました。天気も上々、暑くも寒くもなくて最高ですね。



笑顔で対応、頑張ります。

< 2009-11 >

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

検索

検索

ナビゲーション

- [前の月](#)
- [次の月](#)
- [今日の投稿](#)
- [過去ログ](#)

カテゴリ

- [全てのカテゴリ](#)
- [General](#)
- [お知らせ](#)
- [今日の一枚](#)

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

ログイン

リンク

- [我孫子市鳥の博物館](#)
- [フィールドミュージアム](#)
- [ふくるうトピックス](#)
- [とりはく自然通信](#)
- [鳥の博物館友の会](#)



google.co.jp



Copyright | Nucleus CMS v3.64 | Valid XHTML 1.0 Strict | Valid CSS | [トップページに戻る](#) | Since 14,Mar.2008

鳥博日記

過去ログ

あなたは現在、2009年Octoberの過去ログをしています。

October17日Saturday: 鳥型グライダーを作った。

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

第54回企画展「第6回友の会展」のイベントの一つ、鳥型グライダーを作って飛ばすイベントが開催されました。

発泡スチロール製の鳥型グライダーキット（友の会鳥凧同好会製）を組み立てて直ぐに飛ばせるグライダーだった。楽しく作れて楽しく飛ばせるのにはビックリしました。



< 2009-10 >

日 月 火 水 木 金 土

1 2 3

4 5 6 7 8 9 10

11 12 13 14 15 16 17

18 19 20 21 22 23 24

25 26 27 28 29 30 31

検索

検索

ナビゲーション

[前の月](#)

[次の月](#)

[今日の投稿](#)

[過去ログ](#)

カテゴリ

[全てのカテゴリ](#)

[General](#)

[お知らせ](#)

[今日の一枚](#)

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

ログイン

リンク

[我孫子市鳥の博物館](#)

[フィールドミュージアム](#)

[ふくるうトピックス](#)

[とりはく自然通信](#)

[鳥の博物館友の会](#)

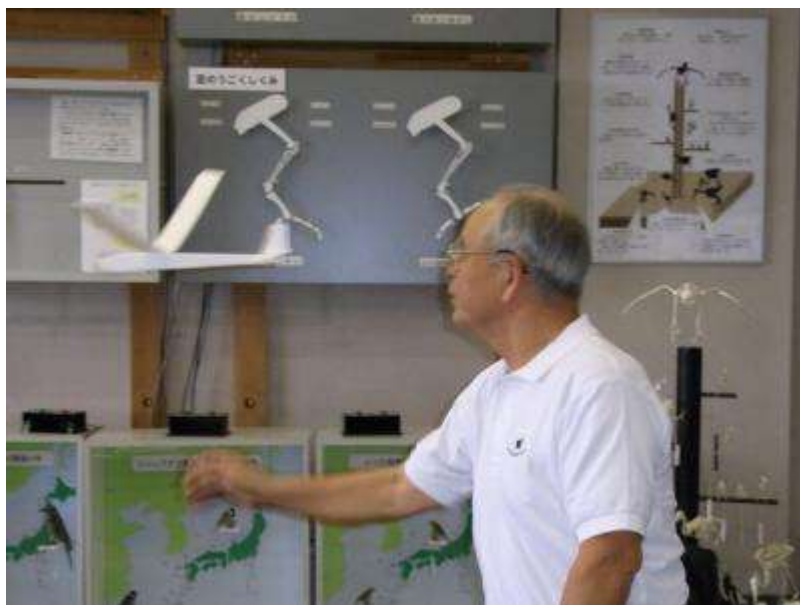


google.co.jp



何でも河川敷で飛ばすと、時に上昇気流に乗って飛んで行ってしまおうとか・・・

飛ばし方を覚えてしまえば簡単に飛び、一時を忘れてしまいました。



鳥博日記

過去ログ

あなたは現在、2009年Augustの過去ログをしています。

August29日Saturday: あびこ自然観察隊「鳴く虫を観察しよう」を行いました

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [saito](#)

小中学生の夏休みも残りわずかとなった8月29日（土）、鳥の博物館周辺で、鳴く虫の観察会を行いました。約20人の参加者とともに、午後5時から8時までの3時間、「鳴く虫の採集→虫の音の予習→虫の音観察」というプログラムで楽しみました。同日開催されていた、我孫子のカッパ祭りの花火鑑賞でフィナーレというおまけ付きでした。



★まずはどんな鳴く虫がいるか、バッタの仲間を採集してみました

< 2009-08 >

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

検索

ナビゲーション

[前の月](#)
[次の月](#)
[今日の投稿](#)
[過去ログ](#)

カテゴリ

[全てのカテゴリ](#)
[General](#)
[お知らせ](#)
[今日の一枚](#)

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

リンク

[我孫子市鳥の博物館](#)
[フィールドミュージアム](#)
[ふくろうトピックス](#)
[とりはく自然通信](#)



鳥の博物館友の会

google.co.jp



★いったん室内に戻り、採集した鳴く虫の観察と鳴き声の予習をしました



★室内のカゴの中で鳴き出すエンマコオロギのオスと寄り添うメス



★カッパ祭りの花火鑑賞でフィナーレ！

この日観察されたバツタの仲間は次の通りでした。

- ・バツタ類（鳴く虫の観察対象ではありませんでしたが、一緒に見られたので載せます）：オンブバツタ、ショウリョウバツタ、クルバツタモドキ、トノサマバツタ、コバネイナゴ、ヒシバツタ、ショウリョウバツタモドキ（8種類）
- ・コオロギ類（Vは目視、Cは声確認）：エンマコオロギ（V、C）、ツツレサセコオロギ（V、C）、ミツカドコオロギ（V、C）、オカメコオロギ（ハラオカメ）（V、C）、カンタン（V、C）、タンボコオロギ（V、C）、アオマツムシ（C）、カネタタキ（C）、マダラスズ（V、C）、シバズ（V、C）、キンヒバリ（C）、クマスズムシ（V）、エゾエンマコオロギ（V）、クチナガコオロギ（C）、ケラ（幼虫V、C）（15種類）
- ・キリギリス類（Vは目視、Cは声確認）：ハヤシノウマオイ（C）、クサキリ（V）、セスジツユムシ（V、C）、ツユムシ幼虫（V）、ウスイロササキリ（V）、クビキリギス幼虫（V）（6種類）

August26日Wednesday: 鳥博セミナーでアゲハ100個体が一斉に羽化しました

カテゴリ: General

投稿者: saito



8月26日、我孫子市内在住の「世界で一番小さなちょうちよ園」で有名な菅野みどりさんに、鳥博セミナーでお話いただきました。

圧巻は、5種類のアゲハ約100個体が次々と羽化するシーン。100人以上の参加者も興奮状態、これに数社のマスコミ取材が重なり、息苦しいほどの熱気でした。

「産卵→孵化→脱皮を繰り返して大きくなる幼虫→蛹化→羽化」と進むチョウの生活史を小学生の寸劇も交えて分かりやすくお話いただきました。

そして、チョウの生活史のどのステージでも、それぞれ多くの天敵がいることも加えられたお話でした。

虫眼鏡か顕微鏡で見なければ分からないほど小さな（卵に寄生する）キイロタマゴバチの存在を知ったことも結構衝撃的でした。

August 8日Saturday: 8月の「てがたん」は魚捕りをしました

カテゴリ: General

投稿者: saito



8月のてがたん（手賀沼定例探鳥会）のテーマは、「手賀沼の魚を探そう」。約40人が参加してくれました。まず始めに、水の館の水槽展示を見学しながら

ら、市民スタッフ大石さんに、魚を知るための手ほどきをしてもらいました。



今日は、ケーブルテレビJCOMが取材に来てくれました。「てがたん」と鳥博を紹介してくれるそうです。田んぼわきの水路と手賀沼の岸辺で魚捕りをしました。水路では、トウヨシノボリ、ドジョウ、メダカが、手賀沼ではモツゴ、タイリクバラタナゴ、ツチフキがたくさん捕れました。

August 1日Saturday: とりはくティーパーティー開催しました

カテゴリ: General 投稿者: saito



市民スタッフによる「とりはくティーパーティー」が行われました。我孫子産の緑茶にスタッフ持ち寄りのお菓子をいただきながら、淡水魚を話題にあれこれ話し合いました。

市民スタッフの大石さんが、コイ科の魚の話しをパワーポイントを使って分かりやすく紹介してくれました。中国の「四大家魚」の話しなど、実体験に基づくおもしろいお話を聞くことができました。

鳥博日記

過去ログ

あなたは現在、2009年Julyの過去ログを見えています。

July31日Friday: あびこ自然観察隊「手賀沼のプランクトンと水鳥観察」第2回目終了

カテゴリ: General 投稿者: saito



7月24日に紹介しましたプランクトンネットづくりで作製したネットで、プランクトンを採集し、観察しました。ワムシの仲間やケンミジンコの仲間などいるんがプランクトンが観察できました。

July30日Thursday: ただいま巡業公演中

カテゴリ: General 投稿者: tokita

鳥の博物館では今年の夏休みから地方巡業ではなく市内の小学校に設置されている学童保育の児童さんたちに出前を行っています。市内全校の学童保育16箇所を訪問しております。

出し物は、フクロウの子育てのお話しと小鳥の子育てのお話しです。アトラクションで「鳥グライダー」をみんなで作って飛ばして巡業は約2時間弱で終了です。

< 2009-07 >

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

検索

検索

ナビゲーション

- 前の月
- 次の月
- 今日の投稿
- 過去ログ

カテゴリ

- 全てのカテゴリ
- General
- お知らせ
- 今日の一枚

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

ログイン

リンク

- 我孫子市鳥の博物館
- フィールドミュージアム
- ふくるうトピックス
- とりはく自然通信
- 鳥の博物館友の会



google.co.jp



熱気のコもった部屋で子ども達は「暑くないのだろうか?」と思うほど元気で遊んでくれました。

まだ、あと12校、私たち鳥の博物館にとっても暑い夏になりそうだ。

今日我孫子は最高の暑さだったようだ!しかし、学童保育の建物から出たとき、何故か外気が涼しく感じられた。

July24日Friday: あびこ自然観察隊「プランクトンと水鳥観察」第1回目終了

カテゴリ: General

投稿者: saito



鳥の博物館の野外イベント、あびこ自然観察隊の夏のイベントとして、「プランクトンと水鳥の観察」を2回シリーズで行います。

第1回目の今日は、プランクトンネットをつくりました。プランクトンネットづくりを指導しているのは、水の館の柄沢さんです。

来週は、いよいよ採集と観察です。

このイベントは、手賀沼親水広場と手賀沼課との共催事業として行っています。

July22日Wednesday: 夏休み自由研究なんでも相談はじまる

カテゴリ: General

投稿者: saito



夏休みの自由研究で悩んでいる小中学生のために、なんでも相談をはじめました。我孫子の自然や鳥やそのほか生き物について、相談を受けます。

自然に関心を持つきっかけになればよいなと思います。

なお、相談日時は、7月22日から8月9日まで。開館日の9時30分から12時までです。

July22日Wednesday: 日食観察、残念ながら曇り

カテゴリ: General

投稿者: saito



国内で46年振りの皆既日食、我孫子でも食分7割の部分日食が見られる絶好のチャンスということで、市民スタッフを中心となって日食観察会を企画しました。

当日はあいにくの曇り。それでも149人の参加者があり、急遽、市民スタッフの小泉さんが、30分おきに「日食について」のレクチャーを行いました。

観察はできませんでしたが、3年後の日食（金環食）を期しての勉強会になりました。

July21日Tuesday: 生きものカメラのコムラサキ

カテゴリ: General 投稿者: tokita

鳥の博物館前の手賀沼遊歩道のシダレヤナギから採集されたコムラサキの幼虫、サナギになってから生きものカメラの前で観察していましたが、本日21日早朝に羽化しました。今日は休館日、明日まで我慢。明日広い世界に出してやろう。



July11日Saturday: 7月のてがたん（手賀沼定例探鳥会）行いました。

カテゴリ: General 投稿者: saito



テーマは、「虫と食べ物」。総勢約30人で、虫やクモも観察しました。



今月の案内役の市民スタッフによる、ジャコウアゲハの幼虫にまつわる「お菊さん」のお話からスタートです。食草のウマノスズクサも花盛りでした。

July 4日Saturday: フロアスタッフイベント始まる！！

カテゴリ: General

投稿者: saito



子どもたちにとっては、まちどおしい夏休み。

この夏休みに、博物館をおおいに利用してもらおうと、7月と8月の毎土日、「フロアスタッフと遊ぼう」というイベントを行います。科学実験的要素と自然観察的要素をおりませた工作イベントです。

今日は、その初日。

「傘袋を使ったイモムシづくり」に挑戦してもらいました。

鳥博日記

過去ログ

あなたは現在、2009年Juneの過去ログをしています。

June28日Sunday: 鳥博セミナー開催！

カテゴリ: [General](#)

投稿者: [saito](#)



6月28日、科学ジャーナリストの柴田佳秀さん（柏市在住）を招き、「魚を通して感じる手賀沼の魅力」を語っていただきました。

釣り好きの柴田さんが、手賀沼で釣り上げた魚の種類と過去の魚相のデータを比べながら、北千葉導水事業をはじめとするさまざまな人間活動と魚との関わりについて、示唆に富んだお話をしてくださいました。

< 2009-06 >

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

検索

ナビゲーション

[前の月](#)

[次の月](#)

[今日の投稿](#)

[過去ログ](#)

カテゴリ

[全てのカテゴリ](#)

[General](#)

[お知らせ](#)

[今日の一枚](#)

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

リンク

[我孫子市鳥の博物館](#)

[フィールドミュージアム](#)

[ふくるうトピックス](#)

[とりはく自然通信](#)

[鳥の博物館友の会](#)



google.co.jp



話しの中で紹介された魚の一つ、最近手賀沼で釣れるようになった大陸産のオオタナゴ。手賀沼で釣り上げた実物を持ってきてくれました。霞ヶ浦では、在来タナゴを追いやる勢いとのこと。「取り扱い注意」の魚のようです。

June15日Monday: 6月13日てがたん開催!

カテゴリ: General 投稿者: saito



てがたん(手賀沼定例探鳥会)を行いました。今日のテーマは「田んぼの生き物を観察しよう」。

50人近い参加者があり、網を片手に採集した生き物をみんなで観察しました。ニホンアマガエル、トウキョウダルマガエル、ウシガエルなどカエルや、アメリカザリガニについて、お話を聞きながら、みんなで理解を深めました。

当日は、あやめ祭りと重なり、だれが「てがたん」参加者か、だれがあやめまつりの参加者か、区別できなくなるくらいのにぎわいでした。

June15日Monday: 6月6日カブトムシ配布とティーパーティーを同時開催

カテゴリ: General 投稿者: saito

・「かぶちゃんの家をつくろう」



応募した参加者にカブトムシの幼虫を配りました。蛹が収まる部屋（蛹室＝ようしつ）がうまくできるように、飼育のアドバイスやカブトムシの一生のお話を聞いてから、皆大事そうに持ち帰りました。

・鳥博ティーパーティーも当時開催！



市民スタッフにより、「カエルは水辺の先生だ」をテーマに、とりはくティーパーティーが行われました。

カエルの基礎知識や身近なカエル事情、最近話題のカエルツボカビやラナウイルス問題など、お話を聞いた後、お茶（我孫子産）を飲みながらカエルへの思いを皆で語り合いました。

鳥博日記

過去ログ

あなたは現在、2009年Mayの過去ログを見ています。

May22日Friday: 鳥の博物館開館記念コンサートが開催されました。

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

5月17日（日）に恒例の鳥の博物館開館記念コンサートが開催されました。多くの方が日曜の午後の一時をチェンバロの音色に魅了されたと思います。



当日はギターリストの坂場圭介さんとのコラボ演奏もあり素晴らしい記念日になりました。

< 2009-05 >

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

検索

検索

ナビゲーション

- [前の月](#)
- [次の月](#)
- [今日の投稿](#)
- [過去ログ](#)

カテゴリ

- [全てのカテゴリ](#)
- [General](#)
- [お知らせ](#)
- [今日の一枚](#)

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

ログイン

リンク

- [我孫子市鳥の博物館](#)
- [フィールドミュージアム](#)
- [ふくろうトピックス](#)
- [とりはく自然通信](#)



鳥の博物館友の会

google.co.jp



チェンバロ演奏はマイコ・ミュラーさん
ギターの演奏は坂場圭介さん

May20日Wednesday: 高校生の探鳥会

カテゴリ: General 投稿者: saito



県立沼南高校の3年生の生徒さんたちが探鳥のため、博物館を訪れました。
高校生と大学生は、博物館で一番来館者数の少ない年齢層です。
制服に双眼鏡をぶらさげて、小一時間手賀沼遊歩道を探鳥しました。
ヒナ連れのコブハクチョウは、年齢の垣根無く一番人気のようです。

May 9日Saturday: 5月のでがたん（手賀沼定例探鳥会）、今回も満員御礼！

カテゴリ: General 投稿者: saito

毎月第二土曜日10:00~12:00、手賀沼定例探鳥会（てがたん）を行っています。今回（5/9）は、参加者数約80人と、これまでの最多参

加者記録でした。

参加者の満足度や安全を考えると、キャパシティーオーバーか？との反省も…。



May 2日Saturday: ゴールデンウィークでにぎわう博物館、鳥博市民スタッフが活躍！

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [saito](#)

ゴールデンウィークに入り、鳥の博物館はいつにも増して多くの来館者を迎えております。職員が手薄になるこの時期、鳥の博物館市民スタッフ（博物館ボランティア）の方たちが助っ人に駆けつけてくれました。



手賀沼定例探鳥会（てがたん）の下見の出発前の様子。来週の「てがたん」に備え、現場でのネタ探しと確認のためいざ出発です。



市民スタッフのメンバーが、企画展（てがたん展）のコーナーのスポットガイドで大活躍！

鳥博日記

過去ログ

あなたは現在、2009年Aprilの過去ログをしています。

April29日Wednesday: 4月29日（祝）利根川ゆうゆう公園で自然観察会を行いました

カテゴリ: General 投稿者: saito

利根川ゆうゆう公園で、観察会を行いました。

当日は、晴天にめぐまれ、20人の参加者が春の河原の自然を楽しみました。この観察会は、我孫子市の公園緑地課と鳥の博物館との共催で実施しました。



スタート前のコース案内のようす

< 2009-04 >

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

検索

検索

ナビゲーション

- 前の月
- 次の月
- 今日の投稿
- 過去ログ

カテゴリ

- 全てのカテゴリ
- General
- お知らせ
- 今日の一枚

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

ログイン

リンク

- 我孫子市鳥の博物館
- フィールドミュージアム
- ふくるうトピックス
- とりはく自然通信
- 鳥の博物館友の会



google.co.jp



植物専門の高田先生（写真右：取手市在住）が河原の植物を解説してくださいました。ノジシャのサラダ、セイタカアワダチソウの天ぷら、クコの葉のごま和え、スギナとエビのかき揚げ、きんとんにチューリップの球根・・・等々、植物にまつわる「食」の話題も満載でした。



ヒバリ、オオヨシキリ、ウグイス、セッカ、ホオジロの声をBGMに鳥を観察しました。利根川の水辺の中洲には、カルガモ、セグロカモメ、カワウが羽を休め、ダイサギ、コサギが、浅瀬で忙しく魚を追い回していました。チョウゲンボウやノスリやトビも上空を通過しました。



草地上空で、ホバリングするチョウゲンボウ。



参加した子どもたちは、虫取りや野遊びに夢中。



土中で孵化した幼虫が、ハナバチ類にしがみついてハチの巣に侵入し成長するという不思議な習性のツチハンミョウ（マルクビツチハンミョウ）が見つかったのは、子どもたちの虫取りの成果です。この虫の体液には要注意！

April25日Saturday: 鳥博市民スタッフに新メンバー加わる！

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [saito](#)

鳥の博物館では、平成17年より、我孫子市の市民スタッフ制度にもとづく博物館ボランティアを公募し、その中からご協力いただける方を選出し、博物館の運営のお手伝いをしていただいております。職員だけではカバーしきれない事業にもご助力いただき、今では、鳥博市民スタッフ無くして博物館運営無しと思われるほど、大きな力となっています。

今年度、博物館活動のさらなる発展のため、スタッフを募り、新たに11人の方にボランティアとして活躍していただくことになりました。この時点で、鳥博市民スタッフの総勢は39人です。

今日（4/25）は、新メンバーと現メンバーが一同に会し、ガイダンスを行いました。

いろいろな特技をお持ちの方、そして学生スタッフという若い力も加わり、今後の発展がとても楽しみです。

鳥の博物館2階で行われたガイダンスのようすです。



新メンバー自己紹介の様子。少々緊張さみ？



ガイダンスの後、館内を見学しました。

April18日Saturday: 世界の鳥コーナーにオオサイチョウが入りました

カテゴリ: General 投稿者: saito



8月1日の当ブログで紹介した老田コレクションの中から、オオサイチョウを3階の「世界の鳥コーナー」に展示しました。

オオサイチョウ（ブッポウソウ目サイチョウ科）は、インド、ミャンマー、タイ、マレー半島、中国南西部の森林に生息する大型の鳥で、嘴から連なる大きな角質のかぶとが特徴です。樹洞に営巣し、抱卵に入ったメスが巣の内から泥などで入口をふさぐ習性がよく知られています。

サイチョウの仲間は、飛ぶときにおどろくほど大きな羽音をたてますが、そんなことをイメージしながら、ぜひ、ご覧ください。

場所は、3階世界の鳥展示室に入って、右手前のカドです。

April17日Friday: 明日から第53回企画展がスタートします。

カテゴリ: General 投稿者: tokita

明日から第53回企画展「てがたんPart-かかわり合ってくらす身近な生物-」が始まります。

開催期間は平成21年4月18日（土）～9月24日（日）までです。

平成16年4月から、鳥の博物館周辺の自然を探索する手賀沼定例探鳥会「てがたん」を行って丸5年経過しました。その間、さまざまな身近な生き物のくらしに出会い、それらのかかわり合いに観察会とおして気づきました。今回の企画展では、身近な生き物のかかわり合いを、1) 生き物同士のかかわり合い、2) 場所とのかかわり合い、3) 季節や時間とのかかわり合い、それぞれに整理し、これまでの観察結果から読み取ることができる、生き物たちの「言い分」に耳をかたむけ、紹介します。日ごろいつも目にしている生き物たちが、もっと身近に感じられ、地域の自然への愛着が、もう一歩深まるはずで

す。ぜひ足をお運び下さい。



April11日Saturday: 4月の「てがたん」も満員御礼、感謝！！

カテゴリ: General 投稿者: saito





「てがたん」の名前で親しまれている月例探鳥会ですが、今日の参加者は、なんと49人。大人グループと子ども&つきそいグループの二班に分かれて観察しました。

詳しい結果は、てがたんレポートとして後日pdfファイルでHPにアップしますので、ご覧ください。

ゲンゲやサクラの花が見ごろで、楽しい観察会でした。今日のテーマは、「帰化生物と春の花」でしたが、ちなみにゲンゲも帰化植物です。緑肥として江戸時代以前に移入された中国原産のマメ科の植物。

April 4日Saturday: 4月4日の鳥博ティーパーティーは大盛況でした!

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [saito](#)



この日の鳥博ティーパーティーは、我孫子市周辺では「世界で一番小さな蝶
ちょ園」でよく知られている、管野みどりさんとその仲間たちをゲストスピー

カーにお招きし、おもに我孫子市で見られる蝶の種類や生息環境、産卵や羽化の習性などを中心に、お話を伺いました。

長年の飼育観察に裏付けられたお話は、とても興味深く、会場の友の会・市民スタッフルームは50人以上の聴衆で大にぎわいでした。

なお、この日のようすは、取材に来てくれた朝日新聞の記者さんが、[asahi.com](http://mytown.asahi.com/chiba/news.php?k_id=12000000904050003)マイタウン千葉で紹介しています。

http://mytown.asahi.com/chiba/news.php?k_id=12000000904050003

鳥博日記

過去ログ

あなたは現在、2009年Marchの過去ログを見えています。

March22日Sunday: ライブカメラ運用開始しました。

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

システムや機器などのパワーアップのため休止していたライブカメラとアーカイブの運用を開始しました。

運用開始は、

- 1) フクロウ巣箱のカメラ
- 2) あびこのお天気カメラ（取り込みレートを強化）
- 3) 博物館裏の池ライブカメラ

4月以降に順次カメラを追加していきます。乞うご期待。

[鳥の博物館ライブカメラ](#)はここをクリックして下さい。

March19日Thursday: ツクシ、つくし、土筆があった。

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

春とはいえもう初夏のような暑さですね。

今日の昼、館長が鳥の博物館駐車場の法面で「つくし」が出てたと持ってきた。

さっそく「つくし」は花粉症に効く？とのことで、洗って袴取って口に入れてつくしの汁をなめた。

さて、花粉症に効果があるか？後日報告します。

< 2009-03 >

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

検索

検索

ナビゲーション

[前の月](#)

[次の月](#)

[今日の投稿](#)

[過去ログ](#)

カテゴリ

[全てのカテゴリ](#)

[General](#)

[お知らせ](#)

[今日の一枚](#)

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

ログイン

リンク

[我孫子市鳥の博物館](#)

[フィールドミュージアム](#)

[ふくるうトピックス](#)

[とりはく自然通信](#)

[鳥の博物館友の会](#)



google.co.jp



March14日Saturday: 3月17日（火）サーバー停止のお知らせ！

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

お知らせ

鳥の博物館ホームページは3月17日（火）午前11時から数時間ほどサーバー保守のため、停止します。この間、ホームページがご覧になれません。ご了承下さい。

[鳥の博物館](#)

March13日Friday: 巣箱入口カメラは見た！

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

最近フクロウがやって来ています。

また繁殖の可能性大！わくわく！

動画が見られます↓クリックして下さい。なお、QuickTimeのみ対応です。悪しからず。

[フクロウが巣箱にやって来た！](#)

March11日Wednesday: その時がやってきた？

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

本日夕方6時過ぎに2羽のフクロウがやって来た。

繁殖の期待が持てる。来月、卵が見えるか？興味が尽きない。



March10日Tuesday: 生き物展示の補強

カテゴリ: General 投稿者: tokita

全く持ってあと数°Cで夏ですね。真夏のような日ざしの中、生き物展示の補強で、アカガエルの2卵塊を補充した。一卵塊は3階の水生植物などを展示しているスペース、もう一卵塊は、博物館裏手に作ったヒキガエルがやってくる人造池に入れた。博物館の近くにある自然を楽しんだ。清々しいと言えば言えるのだが、花粉症持ちには嫌な季節だ！



シロチョウ類ではモンシロチョウ、キチョウを見ることができた。タテハ類では、ルリタテハやキタテハが舞っていた。撮れたのはキチョウだけ。それも羽を休めたものだけでした。



メダカの学校のようだ！



博物館3階に設置したアカガエルの卵塊



March 8日Sunday: 館内で収録 (千葉テレビ)

カテゴリ: General

投稿者: tokita

今日、千葉テレビの番組「おじゃまします」の収録があった。館内の様子など撮影し、轟二郎（タレント）さんが館内にいる来館者をつかまえて御当地クイズをだしながら進める番組（15分）。館内からは笑い声や轟さんの大きな笑い声が聞こえていた。12時までには番組収録が終わった。どうぞご覧下さい。（詳細は写真の下）



千葉テレビ「おじゃまします」

放映日時：3月20日（祝金）午後10時から10時15分

March 3日Tuesday: 繁殖してくれれば・・・こ・う・ご・き・た・い！

カテゴリ: General 投稿者: tokita

昨日報告した巣箱に出入りするフクロウを紹介した。

今日は巣箱の中では・・・を紹介する。ハイテク巣箱には内部の様子をモニターするカメラが仕込まれている。今度は卵の様子や親がヒナに対する細やかな愛情の一コマ一コマを記録する。もちろんアーカイブされる記録された映像なら過去の映像もお手の物。主役はフクロウ、今年は3台のカメラでエンターナーをご覧いただく。営巣すればの話ですが・・・

ふくろう巣箱サイドカメラ(我孫子市鳥の博物館)



March 2日Monday: 今年も繁殖してくれれば良いのですが・・・

カテゴリ: **General** 投稿者: **tokita**

昨年、繁殖した巣箱にフクロウがやって来ました。今年からは巣箱内の映像の他、その巣箱全体をアーカイブしインターネットに配信する予定で準備している。そのカメラに写った。繁殖すればこのような光景がインターネットに配信できるはずです。アーカイブするので映像がいつでも見られる。私たちも楽しみだ！



公開はまだ先ですが、いずれ鳥の博物館ホームページでアナウンスします。

鳥博日記

過去ログ

あなたは現在、2009年Februaryの過去ログをしています。

February21日Saturday: 鳥の博物館裏の人工池にオニヤンマのヤゴ8匹

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

今日、鳥の博物館の裏に作った池の掃除をした。池掃除には市民スタッフのUさんとお孫さんが来てくれた。

人造池は流れ入る水も出る水路もないから、池に入った落ち葉が腐ると水も腐る。やはり池の水をかい出して落ち葉をさらうと「どぶ」のような臭いが鼻についた。水は全部か出すわけではなく、少し残した状態で新しい水を入れた。これでヒキガエルも安心してやって来るだろうとUさんは話していた。



掻き出した落ち葉から思いもかけない「宝」を発見した。おそらくオニヤンマのヤゴと思われるトンボのヤゴが8匹も見つかった。それもUさんのお孫さんが大発見。

< 2009-02 >

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

検索

ナビゲーション

[前の月](#)
[次の月](#)
[今日の投稿](#)
[過去ログ](#)

カテゴリ

[全てのカテゴリ](#)
[General](#)
[お知らせ](#)
[今日の一枚](#)

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する



リンク

我孫子市鳥の博物館
フィールドミュージアム
ふくろうトピックス
とりはく自然通信
鳥の博物館友の会

google.co.jp



ヤゴは5匹を池に戻して3匹は3階にある水生植物を展示している水槽に入れた。



February15日Sunday: 鳥博にコクマルガラスの標本がやって来た！

カテゴリ: General 投稿者: saito



話せば長い話なのですが・・・、2月15日（日）、いろんな幸運と友の会の方たちの大活躍が重なり、鳥の博物館にコクマルガラスの標本が2点寄贈されました。

1羽は成鳥（襟から胸、腹にかけて白色）、1羽は幼鳥（襟のあたりが灰色）です。

その昔（？）バードウォッチャーの間では、コクマルガラスには白色型と暗色型があって・・・と言われていたような気がするのですが、カラスの仲間の新しい図鑑を調べると、これらの色のちがいは、成幼のちがいのなさそうです。

これまで鳥の博物館のコレクションにはコクマルガラスはありませんでした。標本を持ってきてくださった、友の会のKさん、Nさん、Oさん、Sさん、感謝です。ありがとうございました。

February15日Sunday: 「オーイ！冬鳥くん」を行いました

カテゴリ: General

投稿者: saito



あびこ自然観察隊の今年6回目のテーマは、冬鳥の観察です。題して「オーイ！冬鳥くん」。

手賀の丘少年自然の家（千葉県）との共催事業として行いました。

51人の参加者と一緒に、手賀の丘公園の樹林から手賀沼の水面まで、約2時間かけて冬の鳥を探しました。残念ながら、今回のバードウォッチングの目玉になるはずだったタゲリは見られませんでした。カワセミをみんなでじっくり見ることもでき、最終的には45種類の野鳥を観察することができました。

February14日Saturday: 「てがたん」実施しました！

カテゴリ: General 投稿者: saito



2月14日（土）、てがたん（手賀沼定例探鳥会）を予定通り行いました。

お天気も上上で、汗ばむくらいでした。

33人の参加者とともに、「立春の生き物たち」を探しました。

今回は特に植物の「冬芽」を中心に観察しました。

February12日Thursday: 鳥博ティーパーティー、大盛況！

カテゴリ: General 投稿者: saito

2月7日（土）鳥博ティーパーティーが行われました。

鳥博ティーパーティーとは、鳥や身近な自然に関して、お茶を飲みながら、マスター（？）＝スピーカー（話題提供者）が持ち込んだ話題について、みんなであれこれ話し合い、気軽に楽しみながら、それぞれの理解を深めようというイベントです。

鳥の博物館のボランティアスタッフが中心になって運営しています。

この日のテーマは、「フライドチキンの解剖学」。持ち込んだフライドチキンを食べながら、鳥の骨格やプロイラーのことなど学びました。



まずは食べてから、学ぶ！！



ローストチキンの差し入れも・・・、頭もお腹も一杯に！

鳥博日記

過去ログ

あなたは現在、2008年Decemberの過去ログを見えています。

December28日Sunday: 鳥の博物館が開館して初めての「門松」

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

今日28日が鳥の博物館の御用納め！

門松作って、もういつでも正月が来ても怖くありません。どこからでもかかって来い！なんてね(笑)

門松を手作りしました。どうぞ、ごゆっくりとご覧下さい。
手製の門松です。



駐車場からもご覧下さい。ちょっと「鳥の博物館飯店」みたいですね。謝謝！

< 2008-12 >

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

検索

検索

ナビゲーション

[前の月](#)
[次の月](#)
[今日の投稿](#)
[過去ログ](#)

カテゴリ

[全てのカテゴリ](#)
[General](#)
[お知らせ](#)
[今日の一枚](#)

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

ログイン

リンク

[我孫子市鳥の博物館](#)
[フィールドミュージアム](#)
[ふくるうトピックス](#)
[とりはく自然通信](#)
[鳥の博物館友の会](#)



google.co.jp



December26日Friday: 正月元旦開館、準備万端発車オーライ！

カテゴリ: **General** 投稿者: tokita

鳥の博物館開館以来初めての試み、元旦開館。

午前7時から開館は前代未聞かな(∩∩)

初詣は鳥の博物館へ

本日玄関飾りを手作りした。明日27日から入口に飾る。

そして28日には「門松」を手作りする。とんでもないことになった。とんでもない時代になったけど皆が元気になって楽しい来年にしたい。



さりげなく手作りを主張ってことで



December13日Saturday: ミュージアムショップに新しいグッズが加わった。

カテゴリ: General 投稿者: tokita

ミュージアムショップに新しいオリジナル商品「鳥博てぬぐい」が追加された。とってもレトロな感じだが、意外と使いでのある素晴らしいグッズであると思う。図柄は、2005年12月25日に我孫子市にコウノトリが舞い降りた記念のようなコウノトリの図柄だ。持っても楽しくなる（のは私だけかも知れないが）。一度手にとって見て欲しい。

★12月16日から販売を開始する予定である。

ミュージアムショップで300円で販売する。ご用命よろしく。



図柄の色は濃紺。

December 4日Thursday: 12月6日土曜の午後は「とりはくティー

パーティー」へどうぞ

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

とりはくティーパーティー

～鳥と自然の井戸端会議～

「野鳥の鳥インフルエンザ対策はどうなっている？」

開催日時：12月6日（土）13：30～15：00（予約不要。当日会場にお越しください）

会場：鳥の博物館2階 「友の会・市民スタッフルーム」

スピーカー：小泉 伸夫（農権機構 動物衛生研究所）

参加費：無料（但し、博物館入館料がかかります）

会場：博物館2階「友の会・市民スタッフルーム」

運営担当：鳥の博物館市民スタッフ

☆飲み物、お菓子の持ち寄りも歓迎します。

今年4月から5月にかけて、秋田、青森、北海道で、衰弱・死亡した白鳥から高病原性鳥インフルエンザが見つかりました。これを受け、水鳥から人に鳥インフルエンザが感染する危険性を理由に、白鳥やカモへの餌付けを中止・規制する動きが広がっています。

- 1) 餌付け中止で高病原性鳥インフルエンザから身を守ることが出来るのか？
- 2) 白鳥やカモに高病原性鳥インフルエンザが発生したときには、どうしたらいいのか？
- 3) 高病原性鳥インフルエンザが日本に侵入するのを食い止めることは出来ないのか？

鳥インフルエンザの最新情報と、鳥と仲良く暮らすために必要な情報をまとめてお届けします。

パンフレットは↓



Copyright | Nucleus CMS v3.64 | Valid XHTML 1.0 Strict | Valid CSS | [トップページに戻る](#) | Since 14,Mar.2008

鳥博日記

過去ログ

あなたは現在、2008年Novemberの過去ログをしています。

November26日Wednesday: **初詣は博物館へ！1月1日特別開館します。**

カテゴリ: **General** 投稿者: **tokita**

初日の出とともに開館します。初詣は博物館へ！一鳥の博物館は1月1日元旦オープンします-

「初詣は博物館へ」と銘打ち、来年1月1日元旦朝7時00分から午後4時30分まで、鳥の博物館を開館いたします。

なお、1月2日、3日は休館いたします。

普段、博物館になかなか来られない方、ぜひ、今年の元旦は鳥の博物館に初詣ください。先着100名に鳥の博物館オリジナル卓上ミニカレンダーを配布いたします。また、当日は、新春探鳥会を開催します。10時から12時まで、鳥博前の「てがたん」コースを散策します。今年の探鳥始めは、鳥博からスタートしましょう。（探鳥会は、申し込み不要です。10時までに鳥の博物館玄関前にお集まりください）

新春探鳥会

【期 日】 1月1日（元旦）

【集 合】 鳥博玄関前午前10時 正午解散

【内 容】 今年最初の探鳥事始め、手賀沼遊歩道など「てがたん」コースを歩きます。

新春 鳥グライダーを作ろう

【期 日】 1月1日（元旦）

【集 合】 鳥博玄関前午後1時から3時

【申込み】 不要、先着30人

【内 容】 今年最初のイベント事始め、発砲スチロールの薄片で鳥型のグライダーを作って元旦の空に飛ばします。軽くて良く飛びます。

事前申込みの必要はありません

< 2008-11 >

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

検索

ナビゲーション

- 前の月
- 次の月
- 今日の投稿
- 過去ログ

カテゴリ

- 全てのカテゴリ
- General
- お知らせ
- 今日の一枚

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

リンク

- 我孫子市鳥の博物館
- フィールドミュージアム
- ふくろうトピックス
- とりはく自然通信

鳥の博物館友の会

google.co.jp



Copyright | Nucleus CMS v3.64 | Valid XHTML 1.0 Strict | Valid CSS | [トップページに戻る](#) | Since 14,Mar.2008

鳥博日記

過去ログ

あなたは現在、2008年Octoberの過去ログをしています。

October 5日Sunday: 友の会展が始まりました。

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

●4日から友の会展が始まりました。

日頃の友の会の活動をこの企画展からご覧いただければと思います。

今年で5回、今年のテーマは「我が街、我孫子を歩こう」、11月24日まで開催です。

みて歩こう会



鳥絵同好会



地図を見ながらみて歩こう

< 2008-10 >

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

検索

検索

ナビゲーション

- 前の月
- 次の月
- 今日の投稿
- 過去ログ

カテゴリ

- 全てのカテゴリ
- General
- お知らせ
- 今日の一枚

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

ログイン

リンク

- 我孫子市鳥の博物館
- フィールドミュージアム
- ふくるうトピックス
- とりはく自然通信
- 鳥の博物館友の会



google.co.jp



★とりはくティーパーティー第3回が開催されました。

今回は「身近な危険？我孫子の外来植物と有毒植物」と題して、独立行政法人農業環境技術研究所の藤井義晴さんがゲストスピーカーでした。分かりやすいお話しでグッと引き込まれてしまいました。お話しも上手いし、出されたお茶やお菓子も美味かった。



今日のお茶は、カモミール・ティー



鳥博日記

過去ログ

あなたは現在、2008年Septemberの過去ログをしています。

September18日Thursday: 鳥博最近の出来事：ニホンカナヘビが孵化しました！

カテゴリ: General 投稿者: saito

8月17日に当ブログで紹介しました、ニホンカナヘビの卵が孵化しました。

鳥の博物館友の会の方に3個の卵を分けていただいたのが8月17日、その28日後の9月14日に、2卵が孵化しました(写真1)。さらにその3日後の9月17日に1卵が孵化しました。カナヘビは産卵から35日～40日で孵化するとのこと。

長径1.5センチメートルほどの卵から、約6センチメートルのカナヘビが飛び出しました(写真2)。

孵化直前の卵の透視写真(写真3)と孵化直後の姿(写真4)も合わせてご覧ください。



(写真1)

< 2008-09 >

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

検索

検索

ナビゲーション

[前の月](#)
[次の月](#)
[今日の投稿](#)
[過去ログ](#)

カテゴリ

[全てのカテゴリ](#)
[General](#)
[お知らせ](#)
[今日の一枚](#)

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

ログイン

リンク

[我孫子市鳥の博物館](#)
[フィールドミュージアム](#)
[ふくるうトピックス](#)
[とりはく自然通信](#)
[鳥の博物館友の会](#)



google.co.jp



(写真2)



(写真3)



(写真4)

September11日Thursday: 老田コレクションの老田正夫さん来館

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

岐阜県高山市の造り酒屋※「老田（おいた）酒造店」が所有していた鳥の標本33種計45点が寄贈されたことは既に新聞報道や鳥の博物館友の会のメーリングでお知らせしたとおりである。

昨日9月10日、寄贈者の老田正夫さんが遠方にもかかわらずご来館いただいた。早々に館長の案内で老田コレクション展をご覧いただいた。午後3時過ぎには、我孫子市星野順一郎市長から感謝状等が贈られ、市長室で副市長、教育長、生涯学習部長を交えてしばしの懇談をもった。鳥の博物館にとっても我孫子市にとっても明るい話題だ。

星野順一郎市長と老田正夫さん



移転前の老田酒造店の大きな写真の前で観覧する老田さんと館長



※老田酒造店は創業300年。「鬼ころし」の銘柄で知られる老舗で、蔵元の老田正夫さん（71）が父親の代から親子で野鳥を研究。市民から死んだ鳥類が寄せられるなどして標本約500点を収集し、店に併設した博物館「老田野鳥館」で展示していた。

今年4月、店舗移転などに伴い標本の寄贈があった。

September 9日Tuesday: 鳥博水生植物園！今のみどころ

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [saito](#)

鳥の博物館の3階の展望テラスには、博物館周辺の田んぼや手賀沼の水縁に生育している水生植物を植栽した、（自称）ミニ水生植物園があります。

この中には、かつての手賀沼で見られた水生植物や、代償湿地として多様な生物の生息環境となっていた頃の「田んぼ」に生育していた希少な植物もいくつかあります。

今、鳥博ミニ水生植物園は花盛りです。



・ミズアオイ：これは、館長がお昼休みの近傍自然探索の際、田んぼ脇の水路で偶然見つけたものです。コナギやホテアオイに似ていますが、花序がスッと伸びて姿勢のよい花です。「今春、地主さんが水路を重機で掘り返していたので、恐らく、休眠していた埋土種子が発芽したものと思われます。」（館長談）



・（訂正20080914）*タヌキモ→○オオバナイトタヌキモ：黄色い小さい花が綺麗です。水中には食虫囊が発達し、プランクトンなど捕らえて消化し、栄養としています。

*タヌキモと思っていましたが、よくみると水中の茎の伸び方がイトタヌキモに該当し、さらによく調べると移入栽培種のオオバナイトタヌキモでした。タヌキモと同科同属の植物ですが、取り扱い要注意です。



・タコノアシ：花序がのびはじめ、文字通り「蛸の足」らしくなってきました。



・コウガイモ：雌花の花柄は電話コードのように螺旋状で（これは実際に博物館で見てください）、花は水面に顔を出しています。雄花は根の付近にできて、離れて水面に浮上し、雌花にくっつくそうです。雄花は観察していませんが、これからしばらくの間、観察が楽しみです。



・ガシャモク：8月20日の当ブログで紹介しましたが、まだ花が咲き続けています。

September 4日Thursday: 再度確認したら・・・

カテゴリ: **General** 投稿者: **tokita**

手賀沼のセイタカシギ、いろいろと記録が出てきた。

記録は後日・・・

再度、今日確認に行きましたら。昨日の場所に10羽（11羽の可能性有り）

デジスコかついでのOさんが交尾のような行動を撮影したとIさんから連絡がありました。

早々にその写真を送っていただきよく見たらカラーリング付きが1羽いた。

流石にデジスコ、素晴らしい写真です。現在、このカラーリングを装着した可能性のある方と連絡を取っています。ご覧下さい。

写真は全てデジスコかついでのOさん撮影





September 3日Wednesday: 灯台下暗し：セイタカシギの群れが手賀沼内に！

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [saito](#)

鳥の博物館友の会員の方から、「市民農園の先の手賀沼の中にセイタカシギがいるよ！」と教えてもらいました。

早速見に行ったところ、7羽のセイタカシギ(写真1)が確認できました。さらに、これら手賀沼内の7羽のほかにも、もう1羽がほぼ同時にフィッシングセンター裏水田でも確認(写真3)されており沼内とを往来しているようだ、とのこと。そうだとすれば8羽の群れということになります。

会員の方たちに聞くと、数週間前からすでに観察していたとのこと、知らぬは博物館ばかり……。灯台下暗しです。

7羽のセイタカシギを双眼鏡で見たところ(写真2)、背面が青黒色のオス成鳥が2羽、肩羽や背の羽毛が黒褐色のメス成長が2羽、背面の羽毛にバフ縁(うすい茶色のふちどり)が残る幼鳥1羽、背面が褐色のメス成鳥?と思われる個体(遠くではっきり分かりませんでしたので第1回冬羽かもしれません)が2羽、見ることができました。

今回セイタカシギが観察できた場所は、千葉県が手賀沼水質浄化のための一環として、ヘドロの処理と植生帯による水質浄化を期待して、沼内に設置した埋め立てエリアです。遊歩道から隔離された安全な場所に、浅い平坦な水辺が出現したため、さっそくセイタカシギが降りたのでしょう。

いつまで見られるかわかりませんが、現時点では、ひょっとして繁殖も……。など期待できるような景観です。



(写真1) 写真は上下合成してます。↓の先にセキタカシギがいます。



(写真2) 写真は左右合成してます。左が幼鳥。



(写真 3) 同時刻にフィッシングセンターで観察したセイタカシギ幼鳥。
(Tokita 追記)

鳥博日記

過去ログ

あなたは現在、2008年Augustの過去ログをしています。

August31日Sunday: 今日一枚：ウグイスの巣

カテゴリ: [General](#)

投稿者: [saito](#)



(巣と中に入っていた卵殻)

博物館友の会の方から、ウグイスの巣が博物館に届けられました。

残念なことに、おそらく昨日の記録的な豪雨（我孫子で一時間104ミリ）によって巣内のヒナがやられてしまったのでしょう。既に死んでしまったヒナ2羽（孵化後3～4日経過しているものと推測されます）と卵2個が残されていました。卵にはヒビが入っていて、調べてみると2個の卵のうち1個は無精卵で、もう1個は卵内にヒナが死にごもっていました。

寄贈者は博物館近くの高野山にお住まいの方で、庭のユスラウメの樹上に架けられていたそうです。我孫子市内でウグイスが繁殖しているという確実な記録がまた一つ増えました。

2002年3月2日にも、付近の方からウグイスの巣が届けられた記録があります。この時は草刈りの際に拾ったとのことでした。

我孫子では、1993年頃から「夏にウグイスのさえずりが聞いた」という記録が増えます。それまでウグイスは、山地の笹藪で繁殖し、冬に里に降りてくる

< 2008-08 >

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

検索

ナビゲーション

[前の月](#)
[次の月](#)
[今日の投稿](#)
[過去ログ](#)

カテゴリ

[全てのカテゴリ](#)
[General](#)
[お知らせ](#)
[今日一枚](#)

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

リンク

[我孫子市鳥の博物館](#)
[フィールドミュージアム](#)
[ふくろうトピックス](#)
[とりはく自然通信](#)

鳥として知られていました。

10年くらいのスケールで鳥の生息状況を眺めると、時と共に、環境の変化と共に、分布や習性が変化していることに、しばしば気づくことがあります。

鳥の博物館友の会

google.co.jp



August27日Wednesday: 博物館周辺の出来事：ムクドリのペリットのあられ？

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [saito](#)

鳥の博物館前の道路に沿って電線がのびています。群れ飛んでいた70～80羽のムクドリが（写真1）、その電線に止まりました（写真2）。少し淡色の今年生まれの幼鳥が約半数混じっています。幼鳥は、雨覆など一部換羽が進み、そこだけ部分的に成鳥と同じ暗褐色なので、全体的にパッチワークの様な羽装です。

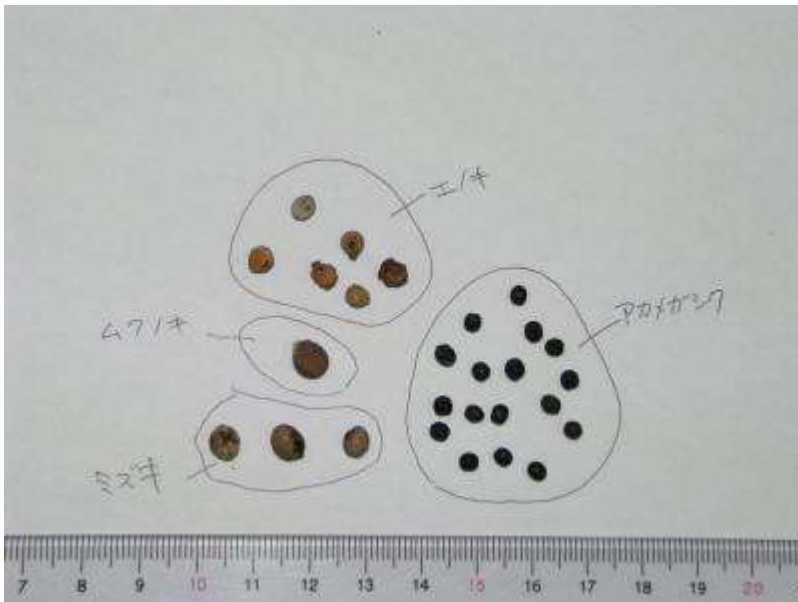
そんなことを見ていると、パラパラとあられのように種子が降ってきます。ムクドリが吐き出すペリットです。落ちてきた種子を拾ってみると、エノキ、ミズキ、ムクノキ、アカメガシワの種子でした（写真2）。これらは博物館周辺の熟れ頃果実のメニューです。



(写真1)



(写真2)



(写真3)

August26日Tuesday: 今日の出来事：シオカラトンボ羽化

カテゴリ: General 投稿者: saito



8月6日の当ブログで紹介しましたヤゴの片割れが、今日羽化しましたシオカラトンボのメスになりました。

August23日Saturday: あびこ自然観察隊「鳴く虫を観察しよう」実施

カテゴリ: General

投稿者: saito



今日、鳥の博物館の自然観察イベント（年6回）で、鳴く虫観察会を行いました。

あいにくの雨模様と急な気温低下で、鳴く虫にとっては最悪のコンディションでしたが、14人の参加者を迎えることができました。

途中雨が降り出したため、観察時間は30分不足でしたが、エンマコオロギ、タンボコオロギ、ツツレサセコオロギ、オカメコオロギ、アオマツムシ、ヤブキリ、ウマオイなど、代表的な種のはっきりとした声をみんなで聞くことができました。

観察会に先立って、鳴く虫の採集を行いました（写真）、ここは子どもが主役、バッタやコオロギはもちろんカエルまで集まり大にぎわい。

August22日Friday: 鳥博、今日の訪問者

カテゴリ: [General](#)

投稿者: [saito](#)



博物館の裏山でヒメジャノメを見つけました。

天敵の鳥のくちばしによる食痕でしょうか？翅がボロボロです。

でも、致命傷を負わぬよう目玉模様で擬態して、本当の頭を隠し、難をのがれた結果と考えると、なかなかの強者です。

August20日Wednesday: ガシャモクの花

カテゴリ: [General](#)

投稿者: [saito](#)

博物館3階の展望テラスで栽培しているガシャモク*に花が咲いています。

花序にはいろいろな段階が見られますが、大別すると、

1. 半分水に浸かった雌しべの柱頭だけが目立つ時期（写真1）。
2. 水面に高く飛び出し、花皮が開き、雄しべからさかんに花粉を水面にまき散らす時期（写真2）。
3. 受粉した果実が熟し、水中に沈んでゆく時期（写真3）。

以上の各段階が見られます。

さて、ガシャモクの受粉はどのタイミングでどのように行われるのでしょうか？

この写真からは、水媒花で雌性先熟（雌しべの方が雄しべより先に熟す）だ

と思われます。



(写真1)



(写真2)



(写真3)

※ガシャモク

かつて手賀沼では、緑肥として刈り取られていたほど繁茂していたヒルムシロ科の水草です。水質汚濁により、一時手賀沼では絶滅してしまいましたが、埋土種子からの偶然の発芽をきっかけに、「手賀沼にガシャモクとマシジミを復活させる会」の手により増殖、復活が試みられ、今では、多くの市民がこの増殖に参加しています。

ガシャモクは、現在、国外では中国雲南省の大理、国内では福岡県の北九州市のお糸池、それと手賀沼でしか見られません。

鳥の博物館でも、手賀沼再生への一貫として、ガシャモクの増殖と復活に協力しています。

August19日Tuesday: 今日の鳥博訪問者

カテゴリ: General 投稿者: saito

朝一番、トビズムカデがミミズをかかえて現れました！

付近にはミミズの糞が散乱していました。糞をきれいにしごき出してから、肉を食べていたようです。



August17日Sunday: 卵が届きました！

カテゴリ: 今日の一枚 投稿者: saito

カブトムシの卵？、セキセイインコの卵？、正解はカナヘビの卵です。
長径が約1cmの白い卵です。

市民スタッフの方が持ってきてくれました。

約40日で孵化するそうですが、冷房のきいた博物館内では低温や乾燥が心配なので、館外で飼育することにしました。



August16日Saturday: オオミズアオが羽化しました

カテゴリ: General 投稿者: saito

オオミズアオが羽化しました（写真1）。

これは、市民スタッフの方がクリの枝打ちの時に持ってきてくれた幼虫（写真

2) が羽化したものです。

繭に籠もって19日目、羽化したのはメスのオオミズアオでした（写真3）。



(写真1)



(写真2)



(写真3)

August15日Friday: 対岸から見た鳥の博物館

カテゴリ: General

投稿者: saito



昨日、手賀沼の鳥のセンサス調査の際、対岸（手賀沼南岸）から鳥の博物館の建物を眺めました。

前景にハスの群落、中景に手賀沼水面と対岸のヨシ原、遠景に鳥博と斜面林という、なかなかバランスのとれた景観です。

水生植物が水域と陸域を連続的につないでいて、さまざまな生物が関わり合い生態学的にもバランスがとれているように見えます。

しかし考えてみると、このハスはかつてレンコン収穫のためにつくられたハス田から広がったものと言われていますし、ここ10年のハス群落の展開の勢いは、対岸につながるのではと思わせるほどで、完全にヒメガマ群落を圧倒しています。

「鳥」の博物館としては、おもにヒメガマ群落で繁殖するヨシゴイやオオバン

の営巣環境の変化が少々心配になります。

今後、手賀沼の水草の復活も含めて、沼縁の水生植物の変遷にも注目していきたいと思います。

August14日Thursday: ナナフシモドキが卵を産み始めました

カテゴリ: General 投稿者: saito

鳥の博物館では、鳥をはじめ身近な自然に親んでもらおうと、いろんな入り口から博物館を訪れる(?)、身近な小動を飼育しています。3階のベランダから来館した「ナナフシモドキ」もその一つです。

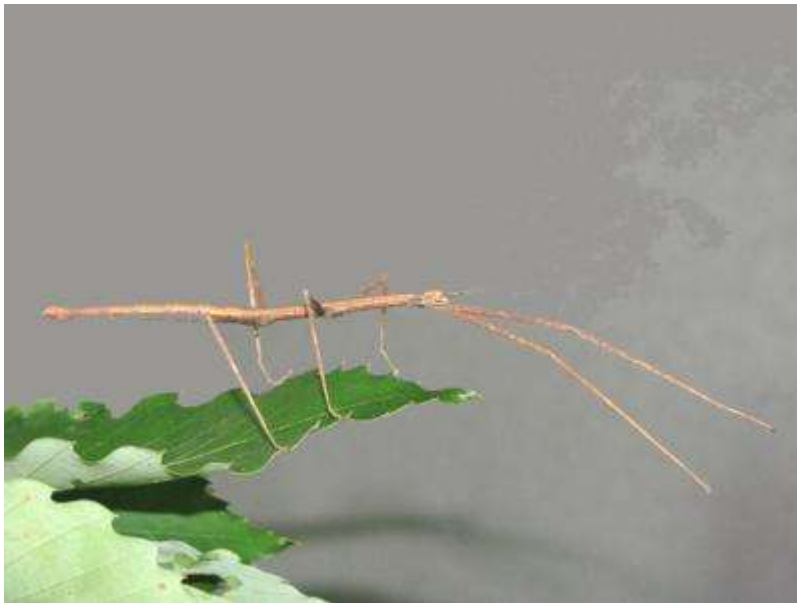
アカメガシワが好物で、どんどん食べてどんどん糞を落としていましたが、一昨日から卵を産み始めました。数個ずつ、あちこちにバラバラと産み落とします。

卵を拡大してみると、なかなか意味ありげな模様とつくりです。

ナナフシモドキは、雌のみで増え、雄が見つかることはまれとのこと。

昨年飼育した個体は、7月中旬から約2ヶ月かけて167個の卵を産み落としました。

今年はどうでしょうか？



(コナラの葉についていますが、この個体はアカメガシワが好物でした)



(なかなか凝った模様の卵)

August13日Wednesday: フクロウの巣箱への訪問記録を継続して取得中

カテゴリ: 今日一枚 投稿者: tokita

鳥の博物館では継続して巣箱へのフクロウの訪問を継続的に記録中です。1年を通しての訪問記録は貴重なデータになると考えます。

本日もこっそりとやって来ているんですね。2008.8.13 午前4時34分



August 9日Saturday: 骨の撮影

カテゴリ: General 投稿者: tokita

来年早々に某出版社から鳥の骨の本が出版されます。その本に掲載される全身骨格の写真撮影が8月5日から4日間おこなわれました。出版されるのがたのしみです。当然ながら全く私たちの撮影とプロトは違うのに驚きました。



多目的ホールも写真スタジオに大変身。



大きなスクリーン、こんなのあるといいなと思った。

鳥の博物館でもかつて骨を題材にした企画展を開催しました。そのとき製作した動く骨のページを紹介します。[ここをクリックして下さい](#)。

August 8日Friday: 手賀沼のハスの花が見頃です

カテゴリ: General 投稿者: saito

鳥の博物館3階の展望テラスから対岸をながめると、柏市（旧沼南町）のハスの群落のひろがりが見えます。

双眼鏡でのぞくと、緑の葉の広がりの中に、うす桃色のハスの花もちらほら見えます。例年7月の下旬から8月の中旬頃まで咲いています。

今が見頃です。



August 7日Thursday: 今日の出来事：「ミズカマキリの脱皮」

カテゴリ: General 投稿者: saito

鳥の博物館では、毎月第二土曜日10:00~12:00まで、完全自由参加の手賀沼定例探鳥会「てがたん」を行っています。探鳥会ですが、いろんな生き物を観察します。

今月9日のでがたんのテーマは「手賀沼の魚」。なにしろ水中にすむ魚のこと、わずか2時間の観察では多くは期待できません、おそらく。そこでスタッフ一同、水生生物ならなんでも見つけ次第観察しようという心づもりです。

先日の下見の時に発見されたミズカマキリ。さっそく捕獲し、観察会に備えて飼育しました。今日水槽をのぞくとぐったりとして、死んでしまったようです。と思いきや、一回り大きくなって翅がのびたミズカマキリが出現。

脱皮殻が水中に綺麗に残ってました。

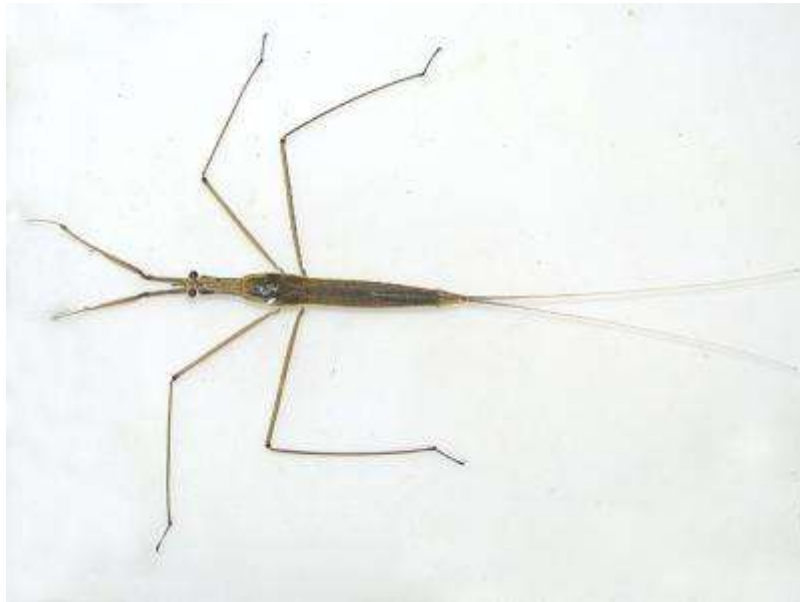
ミズカマキリの脱皮殻、若虫、成虫の姿です。



(脱皮殻)



(若虫)



(成虫)

August 6日Wednesday: 小さな事故↓、ささやかな発見↑

カテゴリ: General 投稿者: saito

鳥の博物館では、身近な小動物をいくつか飼育しています。その一つがシオカラトンボになるであろう(?) ヤゴ。羽化すれば種を確認できると思い二匹飼育してましたが、今日、一匹が水面からこぼれ落ちて干からびてしまいました(写真1)。残念です・・・が、この機会にと思い、ヤゴの飛び出す口器の構造を観察してみました。

二箇所(丸印の部分)と、三箇所(矢印の部分)で出来ていることがよく分かりました(写真2)。



(写真1)



(写真2)

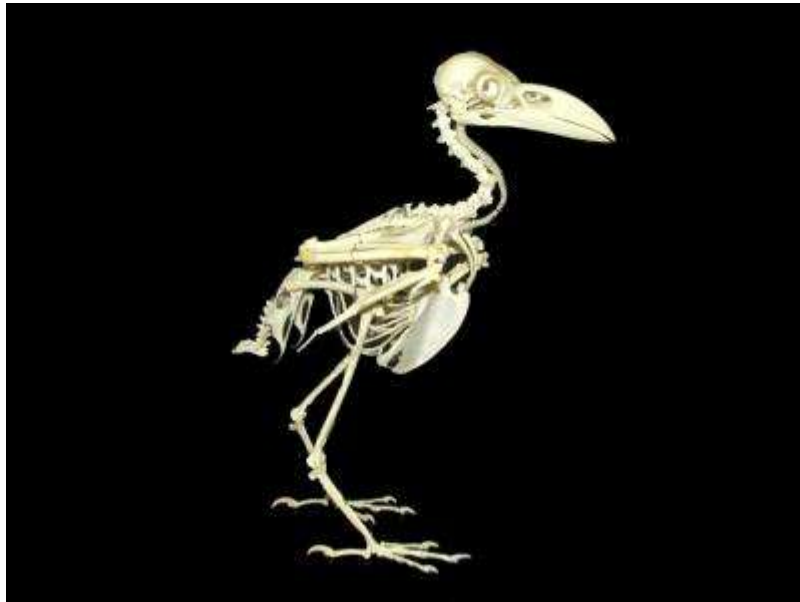
August 5日Tuesday: 今日の出来事：骨づくし

カテゴリ: General 投稿者: saito

今日は、鳥の博物館で収蔵している鳥の骨格標本を撮影するために、某出版社が訪れました。一冊まるごと「鳥の骨」づくしの本を予定しているそうです。鳥の博物館でも、今年の年末から、日本の鳥展の骨格バージョンを計画しているだけに、出来上がりが楽しみです。

鳥の博物館では、現在、日本の鳥約150種の組み立て骨格標本を収蔵しております。剥製標本とはまたちがった観点から、鳥類の適応形態について、思いをめぐらすことができます。

ちなみに、これはハシブトガラスの骨格です。実に美しいです。くちばしの盛り上がりもはっきり分かります。



August 3日Sunday: 暑い夏、壁面緑化が効果的！（鳥博の壁面緑化紹介）

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [saito](#)

花火大会開けの今日も、暑い一日でした。

鳥の博物館でも、ささやかながら省エネと二酸化炭素削減に貢献しようと壁面緑化を進めています。

2階テラスの様子です。中からの風景も涼しげです。植栽しているのは、沖縄アバシゴーヤー。

壁面緑化のためとしては、副産物(?)の果実も捻りました。ゴーヤーチャンプルにして食べてみると、苦みの少ないとても食べやすい品種でした。



壁面緑化の外観



ゴーヤー越しの涼しげな風景



沖縄アバシゴーヤーの結実

August 2日Saturday: 鳥の博物館から手賀沼花火大会画像を配信

カテゴリ: **General** 投稿者: **tokita**

鳥の博物館ではネットカメラを使用して8月2日夕刻行われた手賀沼花火大会をインターネット配信いたしました。



August 1日Friday: 鳥博企画展示室内に老田コレクションコーナー設置！！

カテゴリ: General

投稿者: saito



老田コレクションコーナー（企画展示室内）



老田酒造は「鬼ごろし」の蔵元です

今日、鳥の博物館の企画展示室内に、老田コレクションコーナーを開設しました（なんとか間に合いました）。

「老田コレクション」とは、飛騨高山の蔵元「老田酒造」の所蔵する約500点の鳥類標本で、ライチョウをはじめとする高山帯の鳥や高山市（たかやまし）に生息する野鳥、外国の鳥などで構成されています。これまで、蔵元の老田正夫さんが酒造に隣接する「老田野鳥館」で展示し、親しまれていました。

今年の6月、老田酒造の現店舗を移転するにあたり、これらの標本を手放さざるを得ず、引き取り先を捜している中で、縁あって鳥の博物館に約50点の剥製標本の寄贈して下さることになりました。

鳥の博物館で、これまで収集できなかった日本の鳥のライチョウやホシガラス、ヤマショウビン、ワシミズクなど約10種の貴重な新着種に加え、オオヅルやオオサイチョウなど珍しい世界の鳥も収蔵標本に加えることができました。

詳しくは、ぜひ来館し、ご覧ください。

なお、このコーナーは9月15日まで設置しています。

*老田コレクション公開の記事を東京新聞で見て、さっそく来館された方がいました。今日は、読売新聞が取材してくれました。

*このコーナーを見て、「鬼ごろし（お酒）」は、どこで買えるのか？という、ねらい通りの(?) 質問をされたお客さんもいました。

鳥博日記

過去ログ

あなたは現在、2008年Julyの過去ログをしています。

July31日Thursday: ホオジロカンムリヅルの顔

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

昨日確認されたカンムリヅルは、ホオジロカンムリヅルです。
顔の細部をご覧ください。



July30日Wednesday: 手賀沼にホオジロカンムリヅル現る。

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

本日7月30日、手賀沼湖畔の圃場にホオジロカンムリヅルが確認されました。
農家の方が2~3日前から見たことがない鳥がいて、ザリガニやバッタなどを
探して食べていると、わざわざ写真を撮影して「この鳥、なんでしょう」と持っ
てきてくれました。早速、確認したところホオジロカンムリヅルだとわかりまし
た。この鳥はアフリカ原産の鳥、飼われていたものが逃げたのでしょうか？
脚にはリング等の装着は有りません。

< 2008-07 >

日	月	火	水	木	金	土	
			1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30	31			

検索

ナビゲーション

[前の月](#)
[次の月](#)
[今日の投稿](#)
[過去ログ](#)

カテゴリ

[全てのカテゴリ](#)
[General](#)
[お知らせ](#)
[今日一枚](#)

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

リンク

[我孫子市鳥の博物館](#)
[フィールドミュージアム](#)
[ふくろうトピックス](#)
[とりはく自然通信](#)
[鳥の博物館友の会](#)



google.co.jp



July17日Thursday: ふくろうニュース2

カテゴリ: General 投稿者: tokita

本日ふくろうニュース2(最終回) をアップしました。
ご覧下さい。

July 3日Thursday: ヒナが産まれました。

カテゴリ: General 投稿者: tokita

予想どおり7月3日ヒナが産まれました。孵化は午前2時20分頃と思われ
ます。

これから孵化したヒナの成長をみんなで見守りましょう。



鳥博日記

過去ログ

あなたは現在、2008年Juneの過去ログをしています。

June28日Saturday: むつまじい光景

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

ちょうどそれはテレビモニターの前で、新聞記者さんとお話ししていたときに起こった。

「こうやって♀は抱卵していて、腹すかないのかな？」

「お腹空けば、外に出て行って何か食べるか、♂が持ってきてくれますよ」

おお！おっと。

♂がやってきて♀に手がなから口うつしで餌をわたした光景が飛び込んだ。

新聞記者さん、何気ない雰囲気装っていたのですが、腕が「疼く」そうです。記事になるのかな？



June27日Friday: シジュウカラ巣箱の中と外

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

本日からシジュウカラ巣箱カメラを外から映しているWebカメラ（巣箱の中のカメラはCCD）を鳥の博物館2階友の会ルームでテレビモニターからご覧いた

< 2008-06 >

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

検索

ナビゲーション

[前の月](#)

[次の月](#)

[今日の投稿](#)

[過去ログ](#)

カテゴリ

[全てのカテゴリ](#)

[General](#)

[お知らせ](#)

[今日の一枚](#)

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

リンク

[我孫子市鳥の博物館](#)

[フィールドミュージアム](#)

[ふくろうトピックス](#)

[とりはく自然通信](#)

[鳥の博物館友の会](#)

だけです。モニターは巣箱内と巣箱外の様子を鮮明に写しだしており、シジュウカラの出入りが手に取るように分かります。ヒナが孵化して、親たちの献身的な餌運びがご覧いただけます。どうぞご覧になりにご来館下さい。既に外から巣箱映像はインターネット配信しており、巣箱内と同様OBISシステムによりアーカイブされて、いつでも過去の映像を見ることができる過去へのタイムマシンが稼働しております。

google.co.jp



June26日Thursday: ふくろうニュースを掲載しました。

カテゴリ: General 投稿者: tokita

フクロウ巣箱カメラのふくろうニュースを掲載しました。
どうぞご覧下さい。

June24日Tuesday: 携帯でもシジュウカラの巣箱の様子を見ることができます。

カテゴリ: General 投稿者: tokita

携帯でいつでもシジュウカラ巣箱カメラの最新画像をご覧いただけます。



上記QRコードを携帯で読み取って、ブックマークに保存してください。
携帯でブックマークにアクセスすれば、いつでもどこからでもシジュウカラの子

育ての様子を見ることができますので、どうぞご利用ください。

(最新画像は、携帯の再読み込みをしてご覧になれます)

かつみ さん

ご覧いただきありがとうございます。フクロウ雛のその後と言っても追い回しているわけではなく一回の調査研究のための遭遇だけです。ご安心下さい。フクロウリポートは今週中にはご覧いただけます。ご期待下さい。

6月29日(日)には鳥博セミナー「フクロウの生態」の講演会があります。申込み受付中です。

June22日Sunday: ふくろうNews Letterを準備中です。ご期待下さい。

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

フクロウのヒナも巣立ってしまいご覧いただいていた方々には寂しい思で一杯だと思います。そこで博物館では、巣立ち雛のその後などを掲載したニュースレターを出そうと準備しております。アーカイブ映像で分かった様々な事などもお知らせする予定です。ご期待下さい。なお、ホームページからPDFでご覧いただいたりダウンロード出来るようにします。



シジュウカラ巣箱カメラへの親の出入りや飛んでいく方向など分かるように巣箱カメラ前のカメラを設置しました。こちらもご覧下さい。



June20日Friday: シジュウカラ巣箱カメラ再開

カテゴリ: General 投稿者: tokita

フクロウ巣箱カメラではいろいろとコメントしていただきましてありがとうございます。巣立ったフクロウの様子もこのブログでお知らせできると存じます。



さて、シジュウカラです。

シジュウカラ巣箱カメラ（別のもの）に4卵あり、既に抱卵中のようです。公開しましたのでフクロウ同様にご覧下さい。また感想などコメントで寄せいただけると良いなと思います。

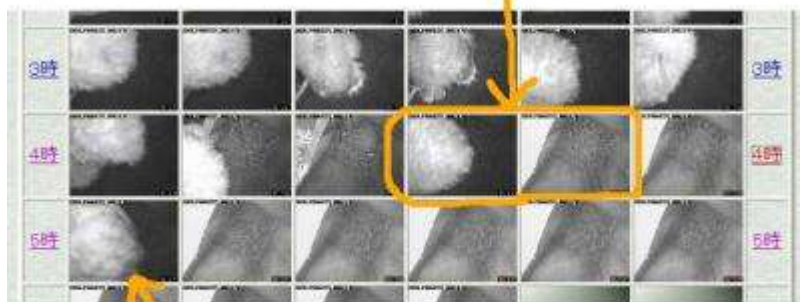


June14日Saturday: 祝！6月14日午前4時37分、全てのヒナが巣立ちました

カテゴリ: General

投稿者: saito

2008. 6. 14, 4:37AM 2羽目のヒナの巣立ち



親が巣立ちを確認するかのように巣箱をのぞいてました

★6月14日午前4時37分、最後のヒナが巣立ちました

最後のヒナが巣立ったあとに、親鳥が確認するかのように、巣箱を念入りに点検していました。

ふくろう巣箱カメラウオッチャーとしては、空の巣箱は少々さびしいです。ヒナが無事自立できることを祈りましょう。

また、来シーズンも、今シーズンの教訓を活かして、ふくろう巣箱カメラで繁殖生態を観察したいと思います。

今後は、時期をみはからって、巣箱内に残されたペリットの分析や、来期に向けてより多くの情報を得ることのできるカメラの位置や機種など検討する予定です。

今回の巣箱カメラで得られた大量のデータも、分析して、その結果をまとめて、ご報告できればと考えています。

巣箱カメラウオッチャーの皆様、巣立ちまで暖かく見守ってくださりありがとうございました。

June14日Saturday: ご心配なく！巣立ったヒナは無事でした！

カテゴリ: General

投稿者: saito



★6月12日午後4時頃の巣立ちヒナ

フクロウのヒナは、十分に飛ぶことができないのに、なぜか巣立ってしまいます。丈夫な爪と嘴と、ようやくのびはじめた翼を使って、安全な周辺の樹の高みへと登り、育ちます。



★巣立ちヒナを確認した時に姿を現した親鳥（邪魔は禁物、早々に退散しました）

親鳥は、ヒナを見守りながら、せっせと餌を運んでいるようです。十分に飛翔力のつくまでのあと二〜三ヶ月くらいは、こうして育ちます。

これからどんな危険があるかは誰も分かりませんが、すすくと育てて欲しいと思います。

ちょうどこの頃、ヒナを保護したという連絡が博物館に入ることがありますが、これは、はからずも誘拐犯！ということになってしまいますので、くれぐれもご注意を。



★6月12日午後4時頃の巣立ち前のヒナ

2羽目の巣立ちも間近と思われます。りっぱな？いさぎよい巣立ちを期待しましょう。

June14日Saturday: 6月11日午後7時半頃、フクロウのヒナ1羽（今度は本当に）巣立ちました

カテゴリ: General

投稿者: saito



1羽のヒナが入り口、一羽がまだ巣箱の中



巣箱の中にいた1羽（おちびちゃん）も入り口に上がる



後から入口に上がったヒナ（おちびちゃん）が消えた・・・！

なんともあっけない巣立ちでした。しかも、小さいヒナの方が先に巣立つとは、全くの予想外です。はたしてその運命は・・・？
少々心配です。

June 8日Sunday: 巣立ちかと勘違いしてしまいました。

カテゴリ: **General** 投稿者: **tokita**

本日、ヒナの1羽がずっと巣箱の入口に鎮座。午後5時過ぎ、「どうも1羽が巣立ったようだ」との声がでた。アーカイブを見たり、生のライブ映像を見たり、どうも1羽が見えない！ 巣立ったようだ。

たぶん、1羽が巣立ったとき、後追いで小さな方のヒナも入口に飛び上がったようだ！と早合点。でも午後5時台の画面を大きく占領している入口に登ったヒナの大きさが違う。思いこむと全てを肯定して見てしまうのは人の常。後の午後6時30分のアーカイブ画面には小さなヒナが巣箱の底に映し出されている。巣立ちじゃなかった。早合点!早合点！

さあ～みんなで笑って巣立ちを見守ろうではありませんか。



June 8日Sunday: 夜の食事

カテゴリ: General 投稿者: tokita

食欲旺盛なフクロウの雛、午前0時過ぎに親が持ってきた小鳥を丸呑みにしている。

それにしても小鳥で育つフクロウなんですね。



June 7日Saturday: こんなに大きくなりました。

カテゴリ: 今日の一枚 投稿者: tokita

もうすぐ巣立ち？

今日はその練習のような行動



Copyright | Nucleus CMS v3.64 | Valid XHTML 1.0 Strict | Valid CSS | [トップページに戻る](#) | Since 14,Mar.2008

鳥博日記

過去ログ

あなたは現在、2008年Aprilの過去ログをしています。

April24日Thursday: フクロウの卵 3個かな？

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

本日フクロウの卵について、この画像配信アーカイブシステムを考案した「まえちゃん」から3個あるみたい？と連絡をもらいました。よく見ると3個目の卵のアールが見えるのですが、さて皆さんには3個見えるでしょうか？



April19日Saturday: フクロウの卵2つ確認

カテゴリ: [General](#) 投稿者: [tokita](#)

フクロウの繁殖の様子をネット配信していますが、本日2つ目の卵を確認いたしました。

2羽の可愛いヒナを見ることができますね。

< 2008-04 >

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4 5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

検索

ナビゲーション

[前の月](#)
[次の月](#)
[今日の投稿](#)
[過去ログ](#)

カテゴリ

[全てのカテゴリ](#)
[General](#)
[お知らせ](#)
[今日の一枚](#)

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

リンク

[我孫子市鳥の博物館](#)
[フィールドミュージアム](#)
[ふくろうトピックス](#)
[とりはく自然通信](#)
[鳥の博物館友の会](#)



google.co.jp



April17日Thursday: シジュウカラ巣箱カメラの卵が孵化した。

カテゴリ: General 投稿者: tokita

今日4月16日、孵化予定日の狂いもなくシジュウカラの雛が孵化した。とたんにシジュウカラの♂がやって来て餌やりに参加している。今まで全く巣箱に入らなかった♂がどうやって孵化したことが分かったのか？ ♀が一声「産まれたわよ〜」って鳴いたのかも知れない。不思議だ！

孵化はどうやら深夜から始まったようだ。盛んに♀親が卵殻を食べたりで処理している。これからが楽しみです。



鳥博日記

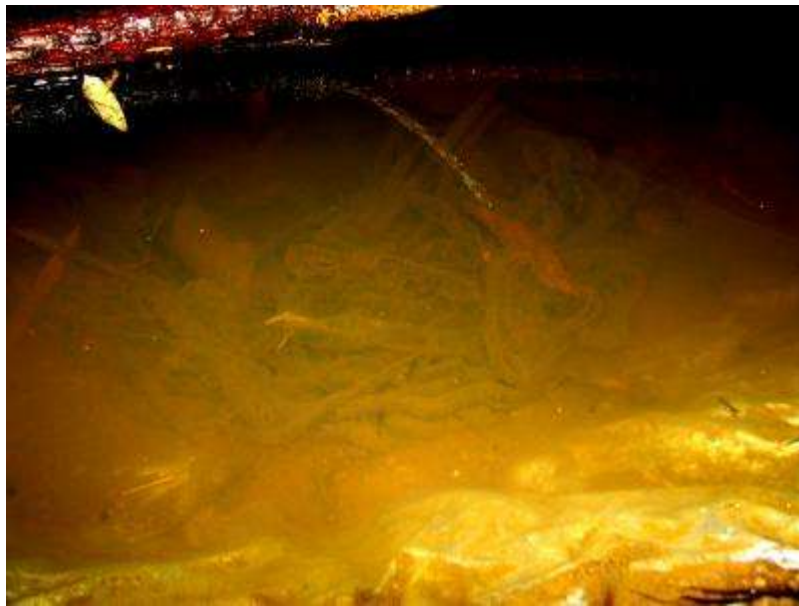
過去ログ

あなたは現在、2008年Marchの過去ログをしています。

March24日Monday: 抱接解除！ということは？→産卵

カテゴリ: General 投稿者: saito

今日24日の4時頃、ライブカメラには、抱接解除したヒキガエルが写っていました。ということは、産卵完了か？
さっそく鳥博裏山の池（がま池？）に確認に行きました。
カメラから一番遠い場所に、よるよるとした卵塊が！



・よるよるとした卵塊
(ちょっと“へその緒”みたいです)

< 2008-03 >

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

検索

ナビゲーション

- 前の月
- 次の月
- 今日の投稿
- 過去ログ

カテゴリ

- 全てのカテゴリ
- General
- お知らせ
- 今日の一枚

ログイン

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

リンク

- 我孫子市鳥の博物館
- フィールドミュージアム
- ふくろうトピックス
- とりはく自然通信



鳥の博物館友の会

google.co.jp



・抱接解除したオス

今日の画像アーカイブを見ると、12時に離れたシーンが映ってます。いつ産んだんでしょう？画像を丹念に見ると分かるかもしれません。

ちなみに、昨日、岡発戸の谷津田に行ったところ、やはりヒキガエル（アズマヒキガエル）の産卵が始まってました。



・岡発戸の谷津田でも産卵開始！

March23日Sunday: タヌキの悪事

カテゴリ: 今日一枚

投稿者: tokita

今日の未明、昨日高性能カメラに交換したばかりなのに映像が0時過ぎに来なくなりました。処理しているサーバが原因なのか？電源のコンセントが何らかの具合で抜けたのか？さっぱりわからない。電源の抜き差しなどいろいろな思案橋。ケーブルを辿ったときに、何とLANケーブルが切断されているではありません

んか、切り口を見ると獣の仕業ではないか！人間も獣、一番怖い動物だけどわざわざ良いカメラになったかたと言ってテロられる筋合いはない。たぶん最近出没しているタヌキの仕業に決まってる。冤罪だったらタヌキに「ごめん」

人造沼もキジバトには良い水場になっているのだろう。画像から見つけた証拠写真をご覧あれ。



March22日Saturday: より高性能なカメラへ

カテゴリ: 今日の一枚

投稿者: tokita

今日は朝から「まえちゃんねっと」の協力で今までのしょぼいWebカメラから高性能なカメラに交換した。今までのカメラはデジタルズーム故アーカイブ画像には反映されない、こんどはひと味も二味も違うのだ！光学ズームのためアーカイブ画像にちゃんとアップも画像が反映されるってわけだ。(写真参照) それと「我孫子市のお天気カメラ」と称して水の館、手賀沼大橋、手賀沼、そして大空を配信をはじめた。ご覧いただきたい。



March20日Thursday: 博物館裏の人造湖(沼)の主になるか？

カテゴリ: 今日一枚

投稿者: tokita

先日お伝えした沼のヒキガエル、今朝は大胆にもカメラの前でパフォーマンス。ご覧下さいね。見所は6時40分頃から・・・笑っちゃいます^^
突然やって来たヒキガエル。鳥の博物館沼の主人公になれるか興味津々。

ライブカメラ

鳥の博物館ホームページ → ライブカメラ → 景観2をクリック アーカイブ
画面が表示されます。

ヒキガエルのパフォーマンスを見るには本日の6時をクリック ご覧下さい。

ヒキガエルが祝ってくれたフィールドミュージアムの開幕！！てなぐあいになれば 良 い で す ね 。



March18日Tuesday: 2008年度行事予定完成しました！

カテゴリ: お知らせ

投稿者: muramatsu

鳥博の一年間のイベント予定をポスターにまとめてみました。ぜひご参加ください。詳細は鳥博HPで近々アップしますのでご覧ください。

我孫子市鳥の博物館
行事案内2008

鳥の博物館年間行事予定

開催日	開催時間	会場	内容	備考
1月11日(土)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
1月12日(日)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
1月13日(月)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
1月14日(火)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
1月15日(水)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
1月16日(木)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
1月17日(金)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
1月18日(土)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
1月19日(日)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
1月20日(月)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
1月21日(火)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
1月22日(水)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
1月23日(木)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
1月24日(金)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
1月25日(土)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
1月26日(日)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
1月27日(月)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
1月28日(火)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
1月29日(水)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
1月30日(木)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
1月31日(金)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月1日(土)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月2日(日)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月3日(月)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月4日(火)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月5日(水)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月6日(木)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月7日(金)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月8日(土)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月9日(日)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月10日(月)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月11日(火)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月12日(水)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月13日(木)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月14日(金)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月15日(土)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月16日(日)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月17日(月)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月18日(火)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月19日(水)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月20日(木)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月21日(金)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月22日(土)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月23日(日)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月24日(月)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月25日(火)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月26日(水)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月27日(木)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月28日(金)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月29日(土)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	
2月30日(日)	10:00-16:00	鳥の博物館	鳥の博物館開館記念式典	

我孫子市鳥の博物館
〒277-1799 千葉県我孫子市深田町3-1-1
電話: 0476-37-1111(受付時間: 10:00-16:00)
鳥の博物館 我孫子市鳥の博物館
〒277-1799 千葉県我孫子市深田町3-1-1
電話: 0476-37-1111(受付時間: 10:00-16:00)

March18日Tuesday: ヒキガエルがやって来た。

カテゴリ: General 投稿者: tokita

本日11時30分頃、鳥の博物館裏に作った人造沼にアカガエルのオタマジャクシを放そうと行ってみました。ところがどうでしょう！！ヒキガエルがピョンと人造沼に飛び込むではありませんか（斉藤学芸員談）、その直後、私たちがオタマジャクシや水草を持っていった時には沼の中にいるヒキガエルを認めました。（写真）遠く...



March16日Sunday: テングチョウが舞う早春

カテゴリ: General 投稿者: tokita

本日、友の会みて歩こう会で野田市に行った。野田市立博物館の庭でテングチョウが春の陽気に舞っていました。今日見たチョウと鳥

モンシロチョウ、モンキチョウ、キチョウ、キタテハ、テングチョウ、ベニシジミ

ノスリ、コチョウゲンボウ、ハクセキレイ、ヒバリ、シジュウカラ、コゲラ、アオジ、ホオジロ、スズメ、ムクドリ、ハシボソガラス・・・などなど

花粉症の私としましては殺人的な外出でした ^^;



March15日Saturday: アカガエルのお腹は赤かった！

カテゴリ: General 投稿者: saito

先ほどのニホンアカガエルのお腹を見たら、やはり赤かった！



March15日Saturday: 岡発戸の谷津田のアカガエル

カテゴリ: General 投稿者: saito

20日の観察会の下見で岡発戸の谷津田へ行った時に見つけたニホンアカガエル。



お腹が大きいのでメスか？